

令和5年度

宮城の職業能力開発事業実施計画



宮 城 県 経 済 商 工 観 光 部
産 業 人 材 対 策 課

目 次

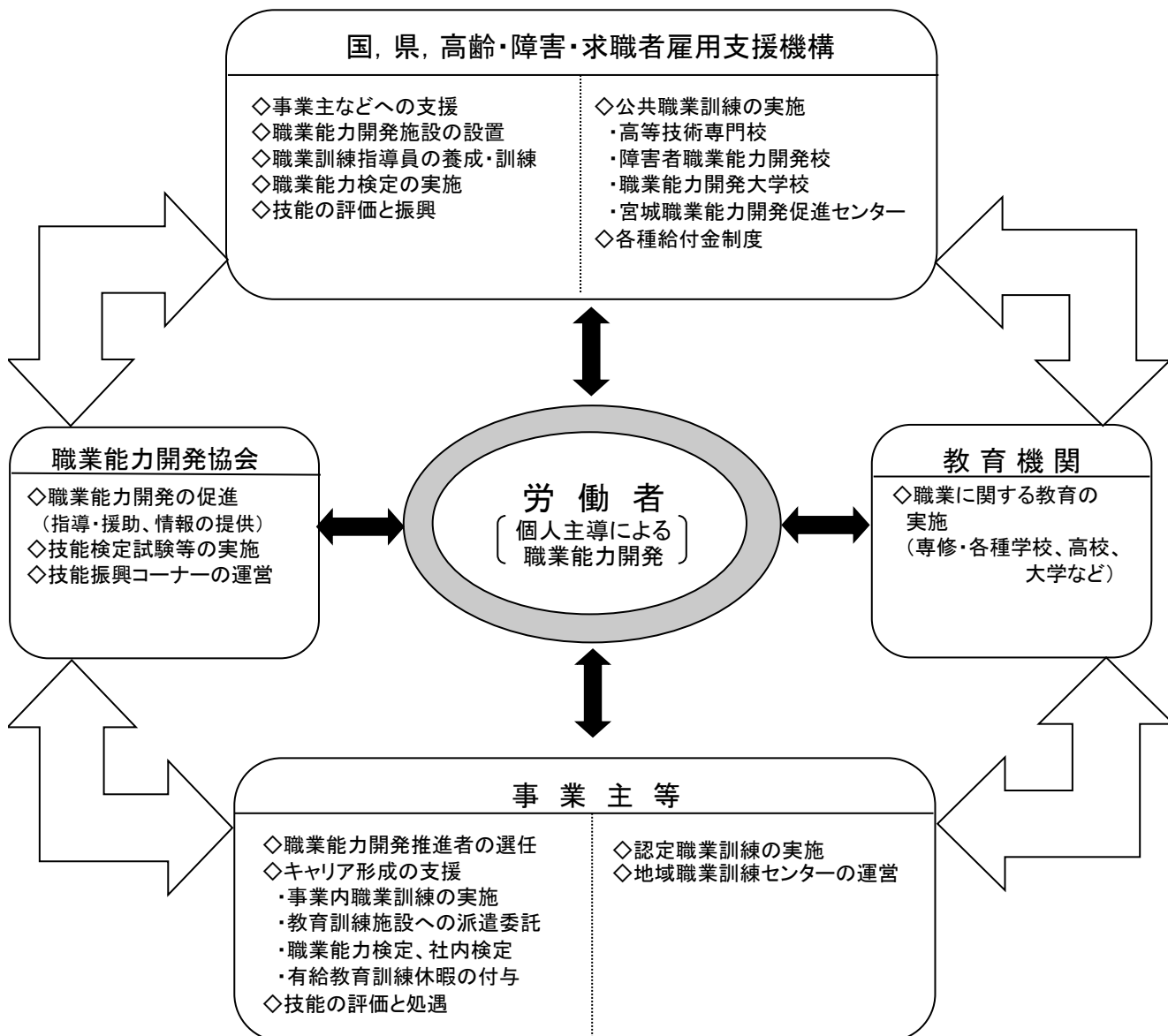
職業能力開発行政の概要	
1 職業能力開発の体系	1
2 職業能力開発関係の行政組織	2
3 宮城県職業能力開発関係施設配置図	3
令和5年度職業能力開発行政の基本方針	4
1 公共職業訓練等	
(1)学卒者訓練	5
(2)在職者訓練	5
(3)離転職者訓練	5
(4)障害者訓練	5
(5)その他	5
2 民間企業等における職業能力開発への支援	6
3 職業訓練指導員	6
4 技能の振興	6
職業能力開発事業実施計画	
1 公共職業訓練	
(1)施設内訓練課程別定員	7
(2)在職者訓練	8
(3)離職者等再就職訓練(委託訓練)	9
(4)(参考)機構立施設	11
2 民間企業等における職業能力開発 認定職業訓練	12
3 職業訓練指導員	
(1)職業訓練指導員試験	14
(2)職業訓練指導員免許	14
(3)職業訓練指導員研修	14
4 技能の振興	
(1)技能検定の実施	15
(2)各種競技大会	15
(3)技能尊重気運の醸成	16
5 宮城県職業能力開発審議会	19
6 仙台人材開発センター	19
7 宮城県職業能力開発協会	
(1)宮城県職業能力開発協会の概要	20
(2)宮城県技能振興コーナーの概要(若年技能者人材育成支援等事業)	20
8 関係機関との連携	
(1)職業安定機関との連携	21
(2)高齢・障害・求職者雇用支援機構等の職業能力開発機関や経済団体等との連携	21

9 家内労働(内職)情報提供業務	21
10 公共職業訓練	
職業能力開発施設別の職業訓練実績	
(1) 県立校・国立県営校	22
(2) 高齢・障害・求職者雇用支援機構立施設	
宮城職業能力開発促進センター	24
東北職業能力開発大学校	25
11 認定職業訓練 <令和3年度>	
(1) 令和3年度認定職業訓練実績	26
(2) 認定訓練運営費等の交付実績(過去5年間)	28
12 職業訓練指導員 <令和4年度>	
(1) 令和4年度職業訓練指導員試験	29
(2) 令和4年度職業訓練指導員免許交付実績	29
13 技能検定・各種競技大会	
(1) 令和4年度技能検定結果	30
(2) 技能五輪及び技能グランプリ	36
(3) 障害者技能競技大会(アビリンピック)	37
14 技能尊重気運の醸成	
(1) 訓練施設見学	38
(2) 技能振興イベントの開催	38
(3) 卓越技能者の表彰	38
(4) 青年技能者の表彰	38
参考資料	
1 宮城県の職業能力開発担当課・職業能力開発施設等の沿革	
(1) 職業能力開発担当課	40
(2) 公共職業能力開発施設等	42
2 令和5年度県立高等技術専門校・宮城障害者職業能力開発校 入学選考状況	46
3 各種大会参加・入賞状況	
(1) 技能五輪国際大会本県選手成績	47
(2) 国際アビリンピック本県選手成績(参加)状況	47
(3) 技能五輪 宮城地方大会・全国大会の実績	48
(4) 技能五輪 職種別参加状況	49
(5) 障害者技能競技大会(アビリンピック) 全国大会参加状況	50
(6) 技能グランプリ入賞(参加)状況	51
(7) 若年者ものづくり競技大会競技職種別参加人数・入賞状況	52
4 叙勲受章者名簿・黄綬褒章受章者・卓越技能者・青年技能者の名簿	
(1) 叙勲受章者	53
(2) 黄綬褒章受章者	54
(3) 卓越技能者(厚生労働大臣表彰者・現代の名工)	55
(4) 卓越技能者(知事表彰者・宮城の名工)	57
(5) 青年技能者	60

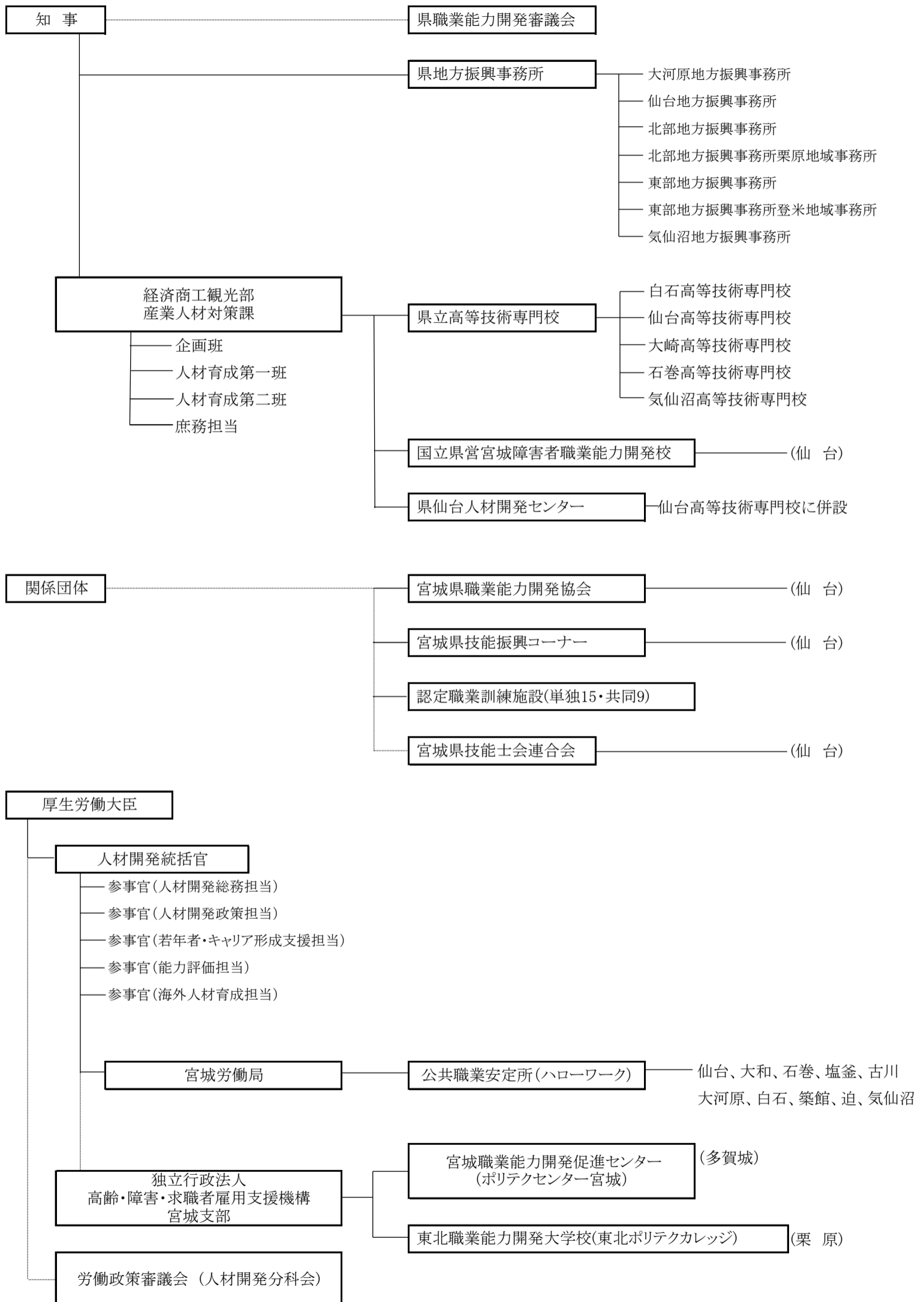
職業能力開発行政の概要

1 職業能力開発の体系

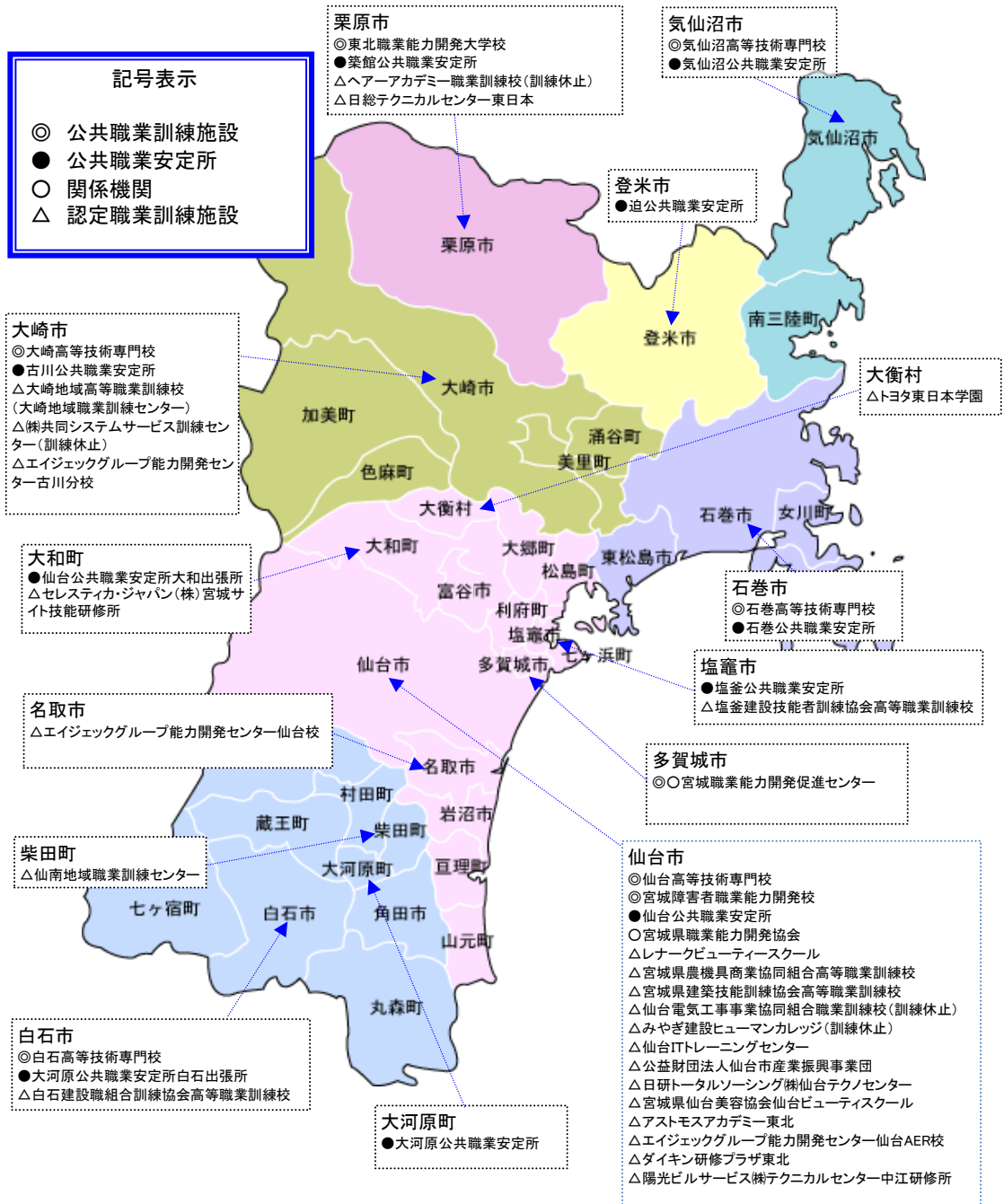
職業能力開発は、行政や事業主等による地域のニーズ等に適合した職業訓練の実施を目的として、生涯職業能力開発を総合的に推進する制度的枠組みが整備されており、その体系は下図のとおりである。



2 職業能力開発関係の行政組織 (令和5年4月1日現在)



3 宮城県職業能力開発関係施設配置図



令和5年度職業能力開発行政の基本方針

県では、東日本大震災の発生から10年という節目である令和3年度から「富県躍進 PROGRESS Miyagi」を新ビジョンの理念とし、これまで積み重ねてきた富県宮城の力を更に発展させることとしており、若い人材の県内での就職、就業と定着を促進するとともに、高度な専門性を身につけた産業人材を育成することが必要となっている。

国は「第11次職業能力開発基本計画（令和3～7年度）」において、新型コロナウイルス感染症の影響によるデジタル技術の社会実装の進展や、人生100年時代の到来による職業人生の長期化など、労働者を取り巻く環境の変化に応じて、労働者が主体的に能力の向上やキャリアの形成に取り組むことなどの職業能力開発施策の基本的方向を定めたところである。

これらの状況を踏まえながら、県が策定した「第11次宮城県職業能力開発計画（令和3～7年度）」においては、富県宮城を支える県内産業の持続的な成長促進のため、地域ニーズやデジタル化の進展、技術の急速な進歩を踏まえ、専門性や創造性を持つ産業人材の育成を推進するとともに、県民一人一人が活躍できる職業能力開発を充実させることとしており、令和5年度は、以下について重点的に取り組むものとする。

（1）社会経済情勢の変化に対応した職業能力開発の推進

県内の有効求人倍率は、求人が緩やかに持ち直し、求人が求職を上回って推移しているものの、物価上昇等が雇用に与える影響に注意が必要な状況にある。一方で、職種による労働力需給のミスマッチが依然として生じており、さらにデジタル化の進展に伴うICT人材の育成・確保が必要であることから、これら社会情勢の変化に対応した職業能力開発施策を展開するほか、特に若年層の非正規雇用者に対する安定就労に向けた「質の高い雇用」への転換を推進する。

（2）生産性向上に向けた人材育成の強化

少子高齢化の進展とともに県内の生産年齢人口は減少傾向であることから、経済成長を続けるためには労働者一人一人の労働生産性を上げることが必要であり、在職者訓練等による在職者の人材育成を支援する。

（3）キャリア形成への支援

新規学卒者の早期離職者数が高止まりしていることから、児童・生徒の発達段階に応じたキャリア教育の推進やインターンシップの実施などを通じ、職業観・勤労観の醸成に努める。

（4）技能の継承とものづくり意識の啓発

長年培われた優れた技術・技能を若者に継承するため、ものづくりや技能への興味関心を高める取組や、職業能力開発に係る表彰や技能検定の普及促進を図り、技能継承の支援に努める。

（5）障害者に対する職業能力開発の推進

身体・知的・精神障害者の障害特性やニーズに応じた訓練の実施や、民間教育訓練機関への委託訓練を行うとともに、就職先の確保など就職支援に努める。

（6）関連機関との連携強化

各種施策を効果的に進めるため、労働局、高齢・障害・求職者雇用支援機構やハローワークなど各種機関等との連携を深め、雇用環境の変化に対応した職業能力開発を実施する。

1 公共職業訓練等

(1) 学卒者訓練

県が推進するものづくり産業の集積、その関連産業の生産現場を担う即戦力となる人材の育成を行うため、ものづくり系を中心とする県内の中小企業等の人材ニーズに対応した訓練を実施し、県内産業を支える人材を育成する。

また、学生の職業観・勤労観を醸成し、就職率や職場定着率の向上を図るため、インターンシップ制度を活用するとともに、基礎学力や職業観形成に支援を要する入学生に対し、基礎学力の付与や生活指導を含めた職業教育を適切に実施し、社会人基礎力の向上を図る。

さらに、少子化の進展等を背景として高等技術専門校への入学を希望する新規高卒者が減少傾向にあり、県組織をあげた入校生の確保に取り組むこととする。

具体的には、従来から行っている高校訪問や進路説明会への参加や、様々な機会を捉えて新規高卒者や高校既卒者、新規大卒者に対して高等技術専門校の周知を行うなど、入校率の高い他県の先進的な取組等を参考にしながら、入校生確保の一層の強化に努める。

(2) 在職者訓練

県内へのものづくり産業の集積や生産性向上に対する企業等の人材育成ニーズに対応するため、技能検定受検準備等の在職者に対する技能向上のための訓練、訓練ニーズの多様化に対応するためのオーダーメイド型及びレディメイド型訓練を実施する。

(3) 離転職者訓練

職業能力開発が必要な求職者を対象に、普通課程及び短期課程による施設内訓練を実施し、再就職を支援する。

委託訓練については、県内の求人及び求職の状況においてITスキルが求められていることを踏まえ、新たにExcelVBA科、WEBプログラミング科等のコースを実施する。

(4) 障害者訓練

「障害者の雇用の促進等に関する法律」の改正等の社会情勢の変化に伴い、障害のある人の就労意欲が高まり、障害者の職業能力開発の充実が求められている。一方、障害者職業能力開発校においては、入校者の障害の重度化・多様化が進んでいることを踏まえ、精神保健福祉士と連携した訓練を実践することで個々の訓練生の障害の特性に配慮した、きめ細かい支援の充実を図る。

(5) その他

従来の実店舗での商品購入に代わってネットショッピングでの消費額が増えており、企業においては、通信販売等ITを利活用した新しい事業展開に対応できる人材が求められている。これらの人材を育成するため、「オンラインを活用したIT人材育成事業」に取り組み、育児や介護等のために通学して訓練を受講できない方を対象とした職業訓練を行い、関連資格の取得及び再就職を支援する。

2 民間企業等における職業能力開発への支援

中小企業事業主等が行う認定職業訓練に対して、運営費及び施設・機械設備費の一部を助成する。また、宮城県職業能力開発協会において、民間企業等が行う職業能力開発業務の指導及び援助、従業員向け研修会の実施、教材の貸出、各種情報提供を行う。

3 職業訓練指導員

公共職業能力開発施設、認定職業訓練施設等において、訓練を担当する職業訓練指導員を確保するため、一定の要件を満たす者に対して免許証を交付するほか、職業訓練指導員試験及び職業訓練指導員資格付与講習会を実施する。また、県内ものづくり企業を支える技能者育成のため、段階的かつ体系的な研修の実施と訓練技法の開発に努め、職業訓練指導員の資質向上を図る。

4 技能の振興

若年者を中心に技能離れが進んでいることから、これまで培われてきた技能を確実に次の世代に受け継ぎ、技能尊重気運を醸成する必要がある。

そのため、技能検定の受検促進、各種競技大会への参加支援、技能者表彰の実施、技能振興イベントの開催、ものづくり体験教室等のほか、製造業認知度向上動画の活用及び広報誌の作成・配布、ものづくり企業見学会の実施、ものづくりマイスターの掘り起こし、各高等学校の要望に応じた派遣・指導に取り組み、技能の振興に努める。

県立高等技術専門校の再編整備について

令和4年3月に策定した整備実施計画を踏まえ、令和4年度においては、プロポーザル方式による設計事業者の選定を行った。令和5年度においては、基本設計・実施設計、敷地測量及び地質調査を行う。

【スケジュール（予定）】

- ・令和5～6年度 基本設計・実施設計
- ・令和6年度 改修工事・仮設建物工事
- ・令和7年度 解体工事
- ・令和8～9年度 新築工事
- ・令和10年度 新設校開校・実習棟解体工事

職業能力開発事業実施計画

1 公共職業訓練

(1) 施設内訓練課程別定員

- ・普通課程

主として高卒者に対し、将来、多様な知識・技能を有する労働者となるために必要な技能・知識を習得させる。

- ・短期課程

職業転換を必要とする離転職者に対し、技能・知識を習得させ、就職促進を図る。

また、在職者に対し、技能向上のための訓練を行う。

令和5年度入校定員等一覧

校名	科名	課程	訓練期間	入校定員			備考
				R4年度 ①	R5年度 ②	増減 ②-①	
白石 高等技術専門学校	情報通信ネットワーク	普通	2年	20	20	0	
	プログラムエンジニア	普通	2年	20	20	0	
	普通計			40	40	0	
	白石校計			40	40	0	
仙台 高等技術専門学校	機械エンジニア	普通	2年	15	15	0	
	電子制御システム	普通	2年	20	20	0	
	自動車整備	普通	2年	20	20	0	
	電気	普通	1年	20	20	0	
	設備工事	普通	1年	20	20	0	
	建築製図	普通	1年	20	20	0	
	塗装施工	普通	1年	20	20	0	
	サインデザイン	普通	1年	10	10	0	
	普通計			145	145	0	
	造園	短期	6月	10	10	0	
	左官	短期	6月	10	10	0	
	ジョブセレクト	短期	1月	10	10	0	
	短期計			30	30	0	
	仙台校計			175	175	0	
大崎 高等技術専門学校	木の家づくり	普通	2年	15	15	0	
	電気	普通	1年	20	20	0	
	普通計			35	35	0	
	大崎校計			35	35	0	
石巻 高等技術専門学校	自動車整備	普通	2年	20	20	0	
	金属加工	普通	1年	15	15	0	
	木工	普通	1年	10	10	0	
	普通計			45	45	0	
	溶接	短期	6月	5	5	0	
	配管	短期	6月	5	5	0	
	短期計			10	10	0	
石巻校計			55	55	0		
気仙沼 高等技術専門学校	自動車整備	普通	2年	15	15	0	
	オフィスビジネス	普通	1年	15	15	0	
	普通計			30	30	0	
	溶接	短期	6月	5	5	0	
	短期計			5	5	0	
気仙沼校計			35	35	0		
県立校計	普通			295	295	0	
	短期			45	45	0	
	合計			340	340	0	
宮城障害者 職業能力開発校	Webデザイン	普通	1年	10	10	0	身体障害者対象
	OAビジネス	普通	1年	10	10	0	〃
	普通計			20	20	0	
	総合実務	短期	1年	30	30	0	知的障害者対象
	職域開発	短期	6月×2回	20	20	0	精神障害者対象
	オフィス実務	短期	5月×2回	20	20	0	身体障害者対象
	パソコン基礎	短期	6月×2回	10	10	0	重度視覚障害者対象
	短期計			80	80	0	
宮障校計			100	100	0		

○高等技術専門学校

- ・普通課程及び短期課程の定員計画数等に変更なし。

○宮城障害者職業能力開発校

- ・普通課程及び短期課程の定員計画数等に変更なし。

(2) 在職者訓練

令和5年度実施計画

校名	訓練科数	コース数	延定員(人)	備考(訓練科名:コース数)
白石 高等技術専門校	4	6	66	小型無人飛行機操作科:1 情報通信ネットワーク科:2 IT基礎科:2 情報処理科:1
仙台 高等技術専門校	9	10	100	機械加工科:1 Python入門科:1 RPA入門科:1 自動車整備士基礎科:1 電気工事基礎科:1 配管基礎技能科:1 屋外広告入門科:2 庭園施工科:1 塗装技術科:1
大崎 高等技術専門校	2	3	25	木の家づくり科:2 電気科:1
石巻 高等技術専門校	2	2	20	溶接科:1 経理事務科:1
気仙沼 高等技術専門校	3	8	80	オフィスビジネス科:6 溶接科:1 オーダーメイド:1
宮城障害者 職業能力開発校	1	1	10	Webデザイン科:1
計	21	30	301	

令和4年度実施状況

校名	訓練科数	コース数	延定員(人)	備考(訓練科名:コース数)
白石 高等技術専門校	5 (1)	12 (2)	126 (20)	小型無人飛行機操作科:2 情報処理科:3 情報通信ネットワーク科:2 IT基礎科:3 3次元CAD科:2
仙台 高等技術専門校	6 (1)	9 (2)	83 (20)	配管基礎技能科:1 造園科:1 屋外広告入門科:2 機械加工科:2 IT実務科:2 塗装技術科:1
大崎 高等技術専門校	4 (2)	5 (2)	43 (20)	建築科:2 電気科:1 RPA入門科:1 クラウドサービス活用科:1
石巻 高等技術専門校	4 (2)	4 (2)	40 (20)	経理基礎科:1 Excel中級科:1 溶接科:1 RPA入門科:1
気仙沼 高等技術専門校	2 (1)	9 (2)	90 (20)	オフィスビジネス科:8 溶接科:1
宮城障害者 職業能力開発校	1	1	10	OAビジネス科:1
計	22 (7)	40 (10)	392 (100)	※()は在職者訓練のうち「デジタル技能向上訓練」分

(3) 離職者等再就職訓練（委託訓練）

令和5年度実施計画

【県立高等技術専門学校】

施設名	訓練科（訓練職種）	コース数	延定員	備考
白石高等技術専門学校	P C 基礎科	4	75	うち1コースは時短(育児等との両立に配慮した再就職支援)コース
	経理基礎科	1	20	
	医療事務科	2	30	
	介護職員初任者研修科	3	45	
	不動産管理科	1	20	
	その他（自由提案枠）	3	55	
仙台高等技術専門学校	介護福祉士養成科	1	6	長期高度人材育成コース（訓練期間2年）
	保育士養成科	1	17	長期高度人材育成コース（訓練期間2年）
	I T 技術者養成科	1	3	長期高度人材育成コース（訓練期間2年）
	P C 基礎科	18	390	うち3コースは時短(育児等との両立に配慮した再就職支援)コース
	I T パスポート科	2	30	
	J a v a プログラマー養成科	2	30	
	E x c e l V B A 科	2	30	
	W E B プログラミング科	1	15	
	ビジネススキル基礎科	1	15	
	経理基礎科	2	46	
	経理事務科	2	46	
	医療事務科	2	40	
	介護職員初任者研修科	4	80	
	介護職員初任者研修実践科	1	20	日本版デュアルシステム（委託訓練活用型）
その他（自由提案枠）	1	15		
大崎高等技術専門学校	P C 基礎科	5	75	うち1コースは時短(育児等との両立に配慮した再就職支援)コース
	経理基礎科	2	30	
	医療事務科	2	30	
	介護職員初任者研修科	2	30	
	その他（自由提案枠）	1	15	
石巻高等技術専門学校	P C 基礎科	4	60	うち1コースは時短(育児等との両立に配慮した再就職支援)コース
	ビジネススキル基礎科	1	15	
	経理基礎科	2	30	
	介護職員初任者研修科	2	30	
気仙沼高等技術専門学校	P C 基礎科	1	15	
	O A 経理実務科	1	15	
	介護職員初任者研修科	2	10	
	その他（自由提案枠）	1	15	
合計		81	1,398	

令和5年度 実施計画

【宮城障害者職業能力開発校】

訓練月	訓練期間	地域区分	コース名称	月数	延定員	総受講時間	備考
未	未定	仙台	セルフケアマネジメント科 (知識・技能習得訓練コース(集合訓練))	1	6	未定	
			職業能力講座	(4日)		12	
未	未定	仙台	就労訓練科 (知識・技能習得訓練コース(集合訓練))	3	3	266	
			職業能力講座	(4日)		12	
未	未定	仙台	オフィスワーク科 (実践能力習得訓練コース(中小企業等))	1	12	118	
未	未定	仙台	水耕栽培補助作業科 (実践能力習得訓練コース(中小企業等))	1	1	96	
未	未定	仙台	青い鳥クリーンアップトライアル (実践能力習得訓練コース(中小企業等))	1	1	122	
未	未定	仙台	トマト栽培補助作業科 (実践能力習得訓練コース(大企業等))	1	1	108	
未	未定	—	IT総合科 (e-ラーニングコース)	3	4	250	
合計						28	人

(4) (参考)機構立施設

宮城職業能力開発促進センター(ポリテクセンター宮城)
〒985-8550 多賀城市明月二丁目2-1 電話 022-362-2454

訓練課程		訓練科等	訓練期間 (月)	科数 コース数	定員
普通 職業 訓練	短期	テクニカルオペレーション科	6	4	64
		テクニカルオペレーション科(デュアルコース)	6	2	24
		CADものづくりサポート科	6	2	48
		テクニカルメタルワーク科	6	4	52
		住宅診断サービス科	6	1	22
		住環境計画科	6	1	16
		住宅リフォーム技術科	6	4	72
		ビル管理技術科	6	4	72
		電気・通信施工技術科	6	4	60
		電気設備技術科(デュアルコース)	6	2	30
		スマートプログラミング科	6	2	48
		スマート生産サポート科	6	2	60
		電気設備技術科(デュアルコース 橋渡し訓練)	1	2	10
		スマート生産サポート科(デュアルコース 橋渡し訓練)	1	2	20
		スマートプログラミング科(橋渡し訓練)	1	2	20
		テクニカルオペレーション科(橋渡し訓練)	1	4	12
		テクニカルオペレーション科(デュアルコース 橋渡し訓練)	1	2	6
テクニカルメタルワーク科(橋渡し訓練)	1	4	12		
高度 職業 訓練	専門短期 (在職者)	生産技術科	600時間	45	450
		制御技術科	300時間	24	240
		電気技術科	162時間	11	110
		電子技術科	144時間	11	110
		メカトロニクス技術科	78時間	6	60
		電子情報技術科	384時間	29	280
		建築科	474時間	37	360
		建築設備科	144時間	12	120
		産業機械科	156時間	12	120
		その他	36時間	3	30
普通職業訓練 短期課程				48	648
高度職業訓練 専門短期課程(在職者向け訓練)				190	1,880
合計				238	2,528

東北職業能力開発大学校(東北ポリテクカレッジ)
〒987-2223 栗原市築館字萩沢土橋26 電話 0228-22-6614

訓練課程		訓練科等	訓練期間 (月)	科数 コース数	定員
高度 職業 訓練	専門	生産技術科	24	1	50
		電気エネルギー制御科	24	1	40
		電子情報技術科	24	1	60
		住居環境科	24	1	50
	応用	生産機械システム技術科	24	1	40
		建築施工システム技術科	24	1	50
		生産電気システム技術科	24	1	40
		生産電子情報システム技術科	24	1	55
	専門短期 (在職者)	生産技術科	483時間	40	400
		電気エネルギー制御科	504時間	42	420
		住居環境科	442時間	35	350
		電子情報技術科	360時間	30	300
	高度職業訓練 専門課程				4
高度職業訓練 応用課程				4	185
高度職業訓練 専門短期課程(在職者向け訓練)				147	1,470
合計				155	1,855

機構立施設

普通職業訓練 短期課程	48	648
高度職業訓練 専門課程	4	200
高度職業訓練 応用課程	4	185
高度職業訓練 専門短期課程(在職者向け訓練)	337	3,350
合計	393	4,383

2 民間企業等における職業能力開発

認定職業訓練

No.	開始年度	施設名称	実施主体	施設所在地	課程	R5実施予定訓練科	備考
1	S34	塩釜建設技能者訓練協会高等職業訓練校	職業訓練法人塩釜建設技能者訓練協会	塩竈市月見ヶ丘2-2	長期	木造建築科	S44職業訓練法人化
2	S39	宮城県建築技能訓練協会高等職業訓練校	職業訓練法人宮城県建築技能訓練協会	仙台市青葉区上杉一丁目7-30	短期	建設科	S44職業訓練法人化
3	S45	白石建設職組合訓練協会高等職業訓練校	職業訓練法人白石建設職組合訓練協会	白石市西益岡町8-22	長期	木造建築科	
4	S50	宮城県農機具商業協同組合高等職業訓練校	宮城県農機具商業協同組合	仙台市青葉区一番町一丁目1-8	短期	農業機械整備科	
5	S59	大崎地域高等職業訓練校 (大崎地域職業訓練センター)	職業訓練法人大崎地域職業訓練協会	大崎市古川西館三丁目9-10	長期	木造建築科、塑性加工科	旧地域センター
					短期	監督者訓練1～3科、板金科、配管科、プラスチック成形科、0A科、工場管理科	
6	S60	仙南地域職業訓練センター	職業訓練法人仙南地域職業訓練協会	柴田郡柴田町船岡照内1-9	短期	機械科、一般事務科、工場管理科、経営実務科、電気工事科、電子計算機科	旧地域センター
7	S61	セレスティカ・ジャパン株式会社宮城サイト技能研修所	セレスティカ・ジャパン株式会社	黒川郡大和町吉岡字雷神2	短期	電子機器組立て科	
8	H8	レナークビューティースクール	株式会社和田商	仙台市青葉区旭ヶ丘四丁目30-15	短期	美容科	
9	H10	仙台電気工事事業協同組合職業訓練校	仙台電気工事事業協同組合	仙台市若林区東七番丁157-1	短期	電気科	H30～訓練休止
10	H11	みやぎ建設ヒューマンカレッジ	一般財団法人みやぎ建設総合センター	仙台市青葉区支倉町2-48	短期	情報機器科、建築科、土木科	H23～訓練休止
11	H15	仙台ITトレーニングセンター	仙台ITトレーニングセンター	仙台市青葉区中央一丁目6-35 東京建物仙台ビル18階(株)ステップ内	短期	情報システム科	
12	H16	公益財団法人仙台市産業振興事業団	一般社団法人宮城県情報サービス産業協会	仙台市青葉区中央1-3-1 AERビル7F (公財)仙台市産業振興事業団内	短期	情報処理科	
13	H18	日研トータルソーシング株式会社仙台テクノセンター	日研トータルソーシング株式会社	仙台市太白区大野田5-3-4	短期	設備保全科、半導体設備保全科	

No.	開始年度	施設名称	実施主体	施設所在地	課程	R5実施予定訓練科	備考
14	H20	株式会社共同システムサービス訓練センター	株式会社共同システムサービス	大崎市古川沢田字新原際105	短期	電子科	R2～訓練休止
15	H21	ヘアアカデミー職業訓練校	有限会社ひらの	栗原市築館萩沢東18-4	短期	美容科	H24～訓練休止
16	H22	職業訓練法人宮城県仙台美容協会仙台ビューティースクール	職業訓練法人宮城県仙台美容協会	仙台市青葉区昭和町6-6	短期	美容科	
17	H23	アストモスアカデミー東北	アストモスエネルギー株式会社	仙台市太白区西中田一丁目18-40	短期	配管科	
18	H25	トヨタ東日本学園	トヨタ自動車東日本株式会社	黒川郡大衡村中央平1番地	長期	製造設備科	
					短期	製造設備科	
19	H28	日総テクニカルセンター東日本	日総工産株式会社	栗原市栗駒鳥沢山王下54-81	短期	生産設備科	
20	H29	エイジェックグループ能力開発センター仙台AER校	株式会社エイジェック	仙台市青葉区中央1-3-1 AERビル17F	短期	製造科、建設科	
	H29	エイジェックグループ能力開発センター古川分校		大崎市古川駅前大通1-5-15 共栄社ビル4F	短期	製造科	
	R1	エイジェックグループ能力開発センター仙台校		名取市増田字北谷11	短期	製造科、建設科	
21	H29	ダイキン研修プラザ東北	ダイキン工業株式会社	仙台市若林区卸町東3-1-8	短期	冷凍空調設備科	
22	H30	陽光ビルサービス株式会社テクニカルセンター中江研修所	陽光ビルサービス株式会社	仙台市青葉区上杉2丁目3-7	短期	設備初級科、設備中級(シーケンス)科、設備中級(リレー)科	

3 職業訓練指導員

今後、社会経済環境の変化や技術革新、労働者の高学歴化、高齢化等の進展に伴い、職業訓練も多種多様化する中で、これに対応できる職業訓練指導員の確保と資質の向上が急務である。

このため、有資格者に免許を付与するとともに、段階的かつ体系的な研修の実施と訓練技法の開発に努め、職業訓練指導員の資質の向上を図る。

(1)職業訓練指導員試験

職業訓練指導員の免許を取得しようとする者に対して試験を行い、合格者には知事が合格証書を交付し、申請によって免許証を交付する。本年度の試験は、次により行う。

- 実施公示 令和5年6月
- 申請受付 令和5年7月
- 試験日 令和5年9月
- 実施職種 学科試験の指導方法のみ実施する職種…全職種
- 試験会場 宮城県仙台合同庁舎（予定）
- 合格発表 令和5年9月

職業訓練指導員の資格付与講習（48時間講習）

1級及び単一等級技能検定に合格した者等で、指導員免許取得を希望する者に対して、職業訓練指導員として必要な指導方法等の能力を付与するため、県職業能力開発協会が行う講習について、指導・援助を行う。

- 開催時期 令和5年10月から11月

(2)職業訓練指導員免許

職業能力開発総合大学校で行う指導員訓練の修了者等、職業訓練指導員免許が取得できる有資格者に対して、申請によって免許証を交付する。

- ①職業能力開発総合大学校の所定の課程を修了した者
- ②免許職種に関する学科及び実技を修め、かつ、免許職種に関する実業高校の教員免許を取得している者
- ③職業訓練指導員試験の実技試験及び学科試験の全てが免除となる者
- ④上記（1）の職業訓練指導員の資格付与講習（48時間講習）を修了した者

(3)職業訓練指導員研修

富県躍進を担う産業界のニーズに応える若年技能者育成のため、職業訓練指導員研修要綱（「職員研修規程（平成9年宮城県訓令甲第10号）」第3条第3号に規定される部局研修）に基づき、職業能力開発総合大学校、高齢・障害・求職者雇用支援機構及び民間等において段階的かつ体系的に実施される専門技術研修への参加、指導上必要な資格に関連した講習、カウンセリングや指導技法等に関する研修の受講により、一層の資質向上と指導力強化を図る。

また、令和10年度の新設校開校を見据え、新たな訓練カリキュラムで必要となる専門知識や技能等を身に付け、訓練展開できるよう現在の研修体系の見直しを行う。

4 技能の振興

(1) 技能検定の実施

技能検定は、労働者の有する技能を一定の基準により検定し、それを公証する国家検定制度である。合格者には「技能士」の称号を与え、特級、1級及び単一等級については厚生労働大臣名、2級、3級及び基礎級については知事名の合格証書が交付される。技能検定試験の実施その他の業務は、「昭和44年宮城県告示第798号」に基づき、県職業能力開発協会が行う。

なお、ものづくり分野に従事する若者の確保・育成を目的として、25歳未満の在職者の方の2・3級実技試験受検手数料を最大9,000円減免している。

職種	131 職種（知事実施 111 職種・指定試験機関実施 20 職種）
等級	特級、1級、2級、3級、単一等級、基礎級
試験内容	実技試験（製作等作業試験、判断等試験、計画立案等作業試験）、学科試験

【実施日程】

	前 期		後 期	
	実技試験	学科試験	実技試験	学科試験
実施公示	令和5年3月1日		令和5年9月1日	
受検申請受付	令和5年4月3日～14日		令和5年10月2日～13日	
実技試験問題公表	令和5年5月30日	—	令和5年11月27日	—
実施期間	令和5年6月6日 ～9月10日	令和5年7月9日 ～9月3日	令和5年12月4日 ～2月11日	令和6年1月21日 ～2月4日
合格発表日	令和5年8月25日★ 令和5年9月29日		令和6年3月8日	

★印：金属熱処理を除く3級職種が対象

(2) 各種競技大会

各種競技大会を支援することにより、技能の向上を推進し、技能尊重気運の醸成を図る。

① 技能グランプリ

開催時期	令和6年2月23日(金)～26日(月) ※隔年開催
開催場所	福岡県
参加資格	特級、一級、単一等級の技能士
主 催	厚生労働省、中央職業能力開発協会、（一社）全国技能士会連合会

② 技能五輪

技能五輪宮城県大会

開催時期	技能検定実技試験と同時実施
参加資格	全国大会開催年に23歳以下の者
備 考	全国大会に出場する選手の選抜大会 優秀成績者は、職業能力開発関係表彰式で表彰

技能五輪全国大会

開催時期	令和5年11月17日(金)～20日(月)
開催場所	愛知県ほか
主催	厚生労働省、中央職業能力開発協会

③ 若年者ものづくり競技大会

開催時期	令和5年8月1日(火)～2日(水)
開催場所	静岡県
主催	厚生労働省、中央職業能力開発協会

④ 障害者技能競技大会(アビリンピック)

宮城県障害者技能競技大会(アビリンピックみやぎ大会)

開催時期	令和5年7月8日(土)
開催場所	ポリテクセンター宮城
主催	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構宮城支部
備考	全国大会に出場する選手の選抜大会

全国障害者技能競技大会(全国アビリンピック)

開催時期	令和5年11月17日(金)～19日(日)
開催場所	愛知県
主催	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

⑤ みやぎ学生自動車整備技能コンクール

開催時期	令和5年11月(予定)
開催場所	仙台高等技術専門学校(予定)
主催	みやぎ学生自動車整備技能コンクール実行委員会

⑥ 職種別技能競技大会

建築塗装、溶接等の職種別各種団体等により行われる技能競技大会への支援を行う。

(3) 技能尊重気運の醸成

労働者が技能・技術を身につけ、生涯にわたって自己の能力を開発し、社会的評価を得ることは、職業生活を豊かにする観点から不可欠である。そのため、企業や社会において技能の価値が高く評価され、その能力にふさわしい処遇を受けられる環境づくりをめざし、職業訓練の振興や関係団体と連携した取組により、技能尊重気運の醸成を図る。

① 技能者表彰制度

卓越した技能者(現代の名工)の表彰(厚生労働大臣表彰)

卓越した技能者を表彰することにより、広く社会一般に技能尊重の気運を浸透させ、もって技能者の地位及び技能水準の向上を図るとともに、青少年がその適性に応じ、誇りと希望を持って技能労働者となり、その職業に精進する気運を高めることを目的とする。

宮城県卓越技能者(宮城の名工)の表彰(知事表彰)

長く同一職業に従事し、卓越した技能をもって業界の振興・発展に寄与した技能者を卓越技能者として表彰することにより、広く地域社会に技能尊重の気運を浸透させ、もって技能者の地位及び技能水準の向上を図ることを目的とする。表彰は、11月に開催される宮城県職業能力開発関係表彰式において行う。

宮城県青年技能者の表彰(知事表彰)

積極的に技能・技術の研さんに精励している若年の技術者(40歳未満)を表彰することにより、若年技能者の職業と生活に誇りと意欲を持たせるとともに、技能者の地位及び技能水準の向上を図り、もって次代を担う産業人の育成に寄与することを目的とする。表彰は、11月に開催される宮城県職業能力開発関係表彰式において行う。

② 技能振興イベント等の開催

公共職業能力開発校作品展

公共職業能力開発校等において製作した実習作品を展示・販売することにより、訓練生の技能習得意欲を高め、地域社会に対して職業訓練事業の意義とその成果を示すため、作品展を開催する。

ものづくりフェスタ in みやぎ

技能者の創意工夫による作品展示、実演、販売及びものづくり体験教室など、技能者と来場者との触れ合いを通じて、ものづくりの大切さや、技能が地域産業の発展や日常生活の質の向上に大きな役割を果たしていることを実感してもらうことにより、技能尊重気運の醸成を図る。

宮城名工会への補助事業

宮城名工会は、技能者の技能向上、技能後継者の育成及び技能社会の形成に寄与することを目的として平成16年10月19日に設立された。「名工のものづくり教室」「名工展」などの技能後継者育成事業への経費助成により、ものづくりの大切さや技能の重要性への理解を促進する。

③ ものづくり人材の育成・確保

製造業認知度向上動画の活用・ものづくり産業広報誌の作成・配布

将来の産業界を担う小中高生を対象に、県内製造業に対する理解を深め、ものづくりを志向する人材の確保につなげるため、県内企業や若手技術者等を紹介する広報誌の作成や動画の活用など、ものづくり産業の認知度向上や魅力発信に取り組み、県内就職の促進を図る。

ものづくり企業見学会

高校生のものづくり企業への関心を高め、進路選択につなげるため、高校生等や教員を対象としたものづくり企業見学会を実施し、ものづくり産業の理解促進や人材確保、労働力需給のミスマッチ解消を図る。

ものづくり人材育成コーディネーター事業

県教育庁「みやぎクラフトマン21事業」と連携し、コーディネーターを配置することにより、工業系高校の生徒を対象とした熟練技能者による実践的な指導や現場実習等の取組支援のほか、講師・受入先企業の拡大を図る。

5 宮城県職業能力開発審議会

宮城県職業能力開発審議会は、知事の諮問に応じて、職業能力開発計画その他職業能力開発に関する重要事項を調査審議するため、職業能力開発促進法第91条及び職業能力開発審議会条例の規定により設置・運営する。

○宮城県職業能力開発審議会委員名簿（令和5年3月31日現在）

区分	氏名	所属・職名
労働者代表	今里 織	UA ゼンセン宮城県支部 運営評議会 副議長
	齋藤 友洋	JR 総連宮城県地域協議会 事務局長
	西内 弘昌	日本労働組合総連合会 宮城県連合会 副会長
事業主代表	小野 明子	小野リース 株式会社 代表取締役会長
	熊谷 友紀	株式会社 友美装 代表取締役
	後藤 春雄	株式会社 宮富士工業 代表取締役
学識経験者	小林 嵩	宮城県職業能力開発協会 会長
	田邊 信之	元公立大学法人 宮城大学 教授 一般社団法人 不動産証券化協会 フェロー
	谷垣 美保	仙台高等専門学校 総合工学科 准教授
	野口 和江	国際マルチビジネス専門学校 校長
	吉野 祐一	(独)高齡・障害・求職者雇用支援機構 宮城支部長 宮城職業能力開発促進センター 所長
特別委員	佐藤 勝	宮城労働局職業安定部訓練室長

(敬称略)

6 仙台人材開発センター

職業訓練に関する地域の中核機関として、昭和50年4月1日に宮城県立仙台高等技術専門校内に併設された。教育機関、職業安定機関、産業界、その他職業訓練関係者との密接な連携を保ち、地域の需要に即した技能労働者の育成と技術向上の総合サービスを行うことにより、職業訓練及び技能検定の振興に寄与することとしている。

業務内容

- (1) 技能労働者に対する技能の維持向上のための訓練・研修等の実施
- (2) 事業主等の行う教育訓練に対する施設設備の貸与及び技術援助
- (3) 技能検定及び技能競技大会等への施設設備の貸与
- (4) 職業訓練及び技能検定に関する情報提供及び相談
- (5) その他職業訓練及び技能検定に関し必要な業務

(参考)令和4年度の人材開発センターの利用実績

施設・設備の提供援助						訓練 (技能追加習得・講習)			合計		
一般(団体事業所)			技能検定関係								
件数	利用 日数	人員 (延べ)	件数	利用 日数	人員 (延べ)	件数	利用 日数	人員 (延べ)	件数	利用 日数	人員 (延べ)
2	3	123	59	124	2,137	31	48	952	92	175	3,212

※上記数字は人材開発センター(実習室A・実習室B・研修室)の利用人数で、本館教室・訓練実習室・校庭等は含まない。

7 宮城県職業能力開発協会

民間における職業訓練や職業能力の開発、技能検定等の職業能力評価制度の普及及び促進、各種情報の提供等を行う宮城県職業能力開発協会に対し、財政支援と助言・指導を行うことで、事業の円滑な実施を促進する。

(1) 宮城県職業能力開発協会の概要

○所在地等：	仙台市青葉区青葉町 16 番 1 号 (TEL 022-271-9260 FAX 022-271-9242)
○組織：	会長(1)－副会長(3)－理事(19)、監事(2) 事務局長(1)－参事(1)－総務開発課(3)、技能振興課(8)、技能振興コーナー
○主な事業：	<p>①能力開発振興事業関係 (認定職業訓練推進事業の実施、職業訓練指導員資格取得講習会の実施、階層別研修の実施、技能向上推進事業の実施)</p> <p>②技能検定実施及び技能振興事業関係 (技能検定試験(国家検定)の実施、技能五輪宮城県大会の実施及び全国大会への参加支援)</p> <p>③技能評価事業関係 (コンピュータサービス技能評価試験(公的資格)の実施、ビジネス・キャリア検定試験(公的資格)の実施)</p> <p>④受託事業関係 (若年技能者人材育成支援等事業)</p>

(2) 宮城県技能振興コーナーの概要(若年技能者人材育成支援等事業)

○所在地等：	宮城県職業能力開発協会内 (TEL 022-727-5380 FAX 022-727-5381)
○組織：	所長(1)、副所長(1)、ものづくりコーディネーター(3)、事務(1)
○主な事業：	<p>①地域における技能振興事業 (技能五輪全国大会予選の実施及び参加支援、ものづくりフェスタ in みやぎの開催等)</p> <p>②ものづくりマイスターの認定・登録事業 (マイスターの開拓や制度周知、認定申請、研修の開催)</p> <p>③ものづくりマイスター等の活用事業 (中小企業及び教育訓練機関への派遣・実技指導等、児童・生徒に対するものづくりの魅力発信等)</p> <p>④連携会議の設置・運営</p>

8 関係機関との連携

(1) 職業安定機関との連携

職業能力開発行政は、雇用政策の基本法である雇用対策法と関連し、職業の安定と労働者の地位の向上を図り、経済及び社会の発展に寄与することを目的としており、職業安定機関が所掌する雇用政策と職業能力開発政策とは密接な関係にある。このため、職業能力開発行政を推進するに当たっては、職業安定機関と常に有機的連携を図りながら、積極的に諸施策の展開を図る。

(2) 高齢・障害・求職者雇用支援機構等の職業能力開発機関や経済団体等との連携

職業能力開発促進法の職業に必要な労働者の能力を開発し、職業の安定と労働者の地位向上を図るという趣旨を踏まえ、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構宮城支部が設置する宮城職業能力開発促進センター（ポリテクセンター宮城）、東北職業能力開発大学校及び経済団体、産業界とそれぞれの役割を分担しつつ、緊密な連携を図りながら、地域の訓練ニーズに対応した職業能力開発を推進する。

9 家内労働（内職）情報提供業務

家内労働者の労働機会の確保等を図るため、ホームページ及び下記窓口において求人に係る情報提供を行う。

施設名	所在地
経済商工観光部産業人材対策課 (人材育成第二班)	〒980-8570 仙台市青葉区本町三丁目 8-1 TEL 022-211-2763
大河原地方振興事務所 (県民サービスセンター)	〒989-1243 大河原町字南 129-1 TEL 0224-53-3111(内線 206)
北部地方振興事務所 (県民サービスセンター)	〒989-6117 大崎市古川旭四丁目 1-1 TEL 0229-91-0701(内線 210)
北部地方振興事務所栗原地域事務所 (県民サービスセンター)	〒987-2251 栗原市築館藤木 5-1 TEL 0228-22-2111(内線 287)
東部地方振興事務所 (県民サービスセンター)	〒986-0850 石巻市あゆみ野五丁目 7 TEL 0225-95-1411(内線 3020)
東部地方振興事務所登米地域事務所 (県民サービスセンター)	〒987-0511 登米市迫町佐沼字西佐沼 150-5 TEL 0220-22-6111(内線 203)
気仙沼地方振興事務所 (県民サービスセンター)	〒988-0181 気仙沼市赤岩杉ノ沢 47-6 TEL 0226-24-2121(内線 220)

10 公共職業訓練

職業能力開発施設別の職業訓練実績

(1) 県立校・国立県営校

1 県立校 普通課程・高卒対象

(令和5年3月末時点)

校名	科名	訓練期間	訓練定数	令和3年度(R4.3月末時点)							令和4年度(R5.3月末時点)							
				入校者(人)	中退者(人)	うち就職者(人)	修了(予定)者(人)	就職(内定)者(人)	進学(予定)者(人)	就職(内定)率(%)	入校者(人)	中退者(人)	うち就職者(人)	修了(予定)者(人)	就職(内定)者(人)	進学(予定)者(人)	就職(内定)率(%)	前年度比
白石	情報通信ネットワーク	2年	20	4	0	0	4	4	0	100.0	11	4	0	7	7	0	100.0	0.0
	プログラムエンジニア	2年	20	20	2	0	18	18	0	100.0	20	0	0	20	20	0	100.0	0.0
2科計			40	24	2	0	22	22	0	100.0	31	4	0	27	27	0	100.0	0.0
仙台	機械エンジニア	2年	15	7	0	0	7	7	0	100.0	9	1	0	8	7	0	87.5	△ 12.5
	電子制御システム	2年	20	15	4	1	11	10	1	100.0	15	3	0	12	11	1	100.0	0.0
	自動車整備	2年	20	15	0	0	15	15	0	100.0	20	0	0	20	19	0	95.0	△ 5.0
	電気	1年	20	18	5	1	13	12	1	100.0	19	3	0	16	16	0	100.0	0.0
	設備工事	1年	20	14	1	0	13	13	0	100.0	15	0	0	15	15	0	100.0	0.0
	建築製図	1年	20	13	5	0	8	8	0	100.0	13	4	0	9	7	0	77.8	△ 22.2
	塗装施工	1年	20	9	2	0	7	7	0	100.0	5	1	0	4	3	0	75.0	△ 25.0
	サインデザイン	1年	10	10	0	0	10	10	0	100.0	8	1	0	7	6	1	100.0	0.0
8科計			145	101	17	2	84	82	2	100.0	104	13	0	91	84	2	94.4	△ 5.6
大崎	木の家づくり	2年	15	5	2	0	3	2	0	66.7	15	2	0	13	12	1	100.0	33.3
	電気	1年	20	14	3	0	11	11	0	100.0	11	0	0	11	11	0	100.0	0.0
2科計			35	19	5	0	14	13	0	92.9	26	2	0	24	23	1	100.0	7.1
石巻	自動車整備	2年	20	10	0	0	※11	11	0	100.0	19	5	0	14	14	0	100.0	0.0
	金属加工	1年	※15	3	1	0	2	2	0	100.0	1	0	0	1	1	0	100.0	0.0
	木工	1年	10	6	0	0	6	4	1	80.0	5	2	0	3	1	0	33.3	△ 46.7
3科計			45	19	1	0	19	17	1	94.4	25	7	0	18	16	0	88.9	△ 5.5
気仙沼	自動車整備	2年	15	4	0	0	4	4	0	100.0	9	2	0	7	6	0	85.7	△ 14.3
	オフィスビジネス	1年	15	15	0	0	15	13	0	86.7	7	0	0	※6	4	0	66.7	△ 20.0
2科計			30	19	0	0	19	17	0	89.5	16	2	0	13	10	0	76.9	△ 12.6
県立校計			295	182	25	2	※158	151	3	97.4	202	28	0	※173	160	3	94.1	△ 3.3

※R3まで訓練定数20名

※復学者1名を含む

※休学者1名を除く

2 県立校 短期課程・離転職者対象

校名	科名	訓練期間	訓練定数	令和3年度(R4.3月末時点)							令和4年度(R5.3月末時点)							
				入校者(人)	中退者(人)	うち就職者(人)	修了(予定)者(人)	就職(内定)者(人)	進学(予定)者(人)	就職(内定)率(%)	入校者(人)	中退者(人)	うち就職者(人)	修了(予定)者(人)	就職(内定)者(人)	進学(予定)者(人)	就職(内定)率(%)	前年度比
仙台	造園科	6か月	10	10	0	0	10	8	0	80.0	7	0	0	7	6	0	85.7	5.7
	左官科	6か月	10	4	0	0	4	2	0	50.0	4	0	0	4	4	0	100.0	50.0
	ジョブセレクト科	1か月	10	6	0	0	6	1	3	16.7	1	0	0	1	1	0	100.0	83.3
石巻	溶接科	6か月	5	2	0	0	2	1	0	50.0	1	0	0	1	0	0	0.0	△ 50.0
	配管科	6か月	5	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	0	0	—	—
気仙沼	溶接科	6か月	5	1	0	0	1	1	0	100.0	2	0	0	2	2	0	100.0	0.0
短期計			45	23	0	0	23	13	3	56.5	15	0	0	15	13	0	86.7	30.2

3 宮城障害者職業能力開発校 普通課程・短期課程

校名	科名	訓練期間	訓練定数	令和3年度(R4.3月末時点)							令和4年度(R5.3月末時点)							
				入校者(人)	中退者(人)	うち就職者(人)	修了(予定)者(人)	就職(内定)者(人)	その他	就職(内定)率(%)	入校者(人)	中退者(人)	うち就職者(人)	修了(予定)者(人)	就職(内定)者(人)	その他	就職(内定)率(%)	前年度比
宮障校	OAビジネス	1年	10	3	2	2	1	1	0	100.0	3	0	0	3	3	0	100.0	0.0
	Webデザイン	1年	10	2	0	0	2	2	0	100.0	5	4	3	1	0	1	60.0	△ 40.0
	総合実務(短期)	1年	30	8	2	2	6	5	1	87.5	11	2	1	9	8	1	81.8	△ 5.7
宮障校計			50	13	4	4	9	8	1	92.3	19	6	4	13	11	2	78.9	△ 13.4

注1 「入校者」とは、修了(予定)者の入学時の人数である。

注2 2年課程の訓練科の「中退者」及び「中退者のうち就職者(以下、就職中退者という。)」の人数は1年次と2年次の「中退者」及び「就職中退者」の人数の合計である。

注3 県立校普通課程の就職(内定)率=就職(内定)者/(修了(予定)者+進学(予定)者) ※令和3年度より厚生労働省の算出方法により算出

注4 県立校短期課程の就職(内定)率=(就職(内定)者+就職中退者)/(修了(予定)者+就職中退者) ※従来から厚生労働省の算出方法により算出

注5 宮城障害者職業能力開発校の就職(内定)率=(就職(内定)者+就職中退者)/(修了(予定)者+中退者) ※令和3年度より厚生労働省の算出方法により算出

注6 「前年度比」とは、前年度と当年度の就職(内定)率を比較したものである。

注7 宮城障害者職業能力開発校の短期課程は、総合実務科のみ含む。

短期課程

委託訓練 (①知識習得コース+②長期高度人材育成コース+③育児等の両立の配慮した再就職支援コース)

(令和3年度実績)

施設名	訓練科	前年度 繰越 コース	当該年度 開講 コース	訓練 期間 (月)	前年度 繰越者	当該 年度 定員	応募者	入校者	中退者	うち 就職者	修了者	うち 就職者	未就職	未把握	進学	次年度 繰越者	入校率 (%)	就職率 (%)
白石校	IT基礎科、不動産管理科等	2	10	3、6	19	185	185	158	12	5	112	79	32	1	0	53	85.4%	71.8%
仙台校	IT基礎科、経理事務科等	9	36	3、6、24	125	742	819	620	52	25	532	420	112	0	0	161	83.6%	79.9%
大崎校	IT基礎科、医療事務科等	2	10	3	16	165	141	125	12	7	100	76	23	1	0	29	75.8%	77.6%
石巻校	IT基礎科、経理基礎科等	2	8	3	15	125	108	92	8	2	61	57	4	0	0	38	73.6%	93.7%
気仙沼校	介護職員初任者研修科等	0	2	3	0	21	15	15	0	0	15	11	4	0	0	0	71.4%	73.3%
合計		15	66	-	175	1,238	1,268	1,010	84	39	820	643	175	2	0	281	81.6%	79.4%

①知識等習得コース

施設名	訓練科	前年度 繰越 コース	当該年度 開講 コース	訓練 期間 (月)	前年度 繰越者	当該 年度 定員	応募者	入校者	中退者	うち 就職者	修了者	うち 就職者	未就職	未把握	進学	次年度 繰越者	入校率 (%)	就職率 (%)
白石校	IT基礎科、不動産管理科等	2	9	3、6	19	170	167	143	12	5	97	67	29	1	0	53	84.1%	70.6%
仙台校	IT基礎科、経理事務科等	6	32	3、6	106	682	750	562	47	23	480	378	102	0	0	141	82.4%	79.7%
大崎校	IT基礎科、医療事務科等	2	9	3	16	150	133	118	9	5	96	72	23	1	0	29	78.7%	76.2%
石巻校	IT基礎科、経理基礎科等	2	7	3	15	110	97	82	8	2	51	48	3	0	0	38	74.5%	94.3%
気仙沼校	介護職員初任者研修科等	0	2	3	0	21	15	15	0	0	15	11	4	0	0	0	71.4%	73.3%
合計		12	59	-	156	1,133	1,162	920	76	35	739	576	161	2	0	261	81.2%	78.9%

②長期高度人材育成コース

施設名	訓練科	前年度 繰越 コース	当該年度 開講 コース	訓練 期間 (月)	前年度 繰越者	当該 年度 定員	応募者	入校者	中退者	うち 就職者	修了者	うち 就職者	未就職	未把握	進学	次年度 繰越者	入校率 (%)	就職率 (%)
仙台校	介護福祉士養成科、保育士養成科	2	2	24	16	20	27	20	1	0	15	15	0	0	0	20	100.0%	100.0%
仙台校	機械CAD利用技術者養成科	1	0	24	3	0	0	0	0	0	3	2	1	0	0	0	-	66.7%
合計		3	2	-	19	20	27	20	1	0	18	17	1	0	0	20	100.0%	94.4%

③育児等の両立の配慮した再就職支援コース

施設名	訓練科	前年度 繰越 コース	当該年度 開講 コース	訓練 期間 (月)	前年度 繰越者	当該 年度 定員	応募者	入校者	中退者	うち 就職者	修了者	うち 就職者	未就職	未把握	進学	次年度 繰越者	入校率 (%)	就職率 (%)
白石校	IT基礎科	0	1	3	0	15	18	15	0	0	15	12	3	0	0	0	100.0%	80.0%
仙台校	IT基礎科	0	2	3	0	40	42	38	4	2	34	25	9	0	0	0	95.0%	75.0%
大崎校	IT基礎科	0	1	3	0	15	8	7	3	2	4	4	0	0	0	0	46.7%	100.0%
石巻校	IT基礎科	0	1	3	0	15	11	10	0	0	10	9	1	0	0	0	66.7%	90.0%
合計		0	5	-	0	85	79	70	7	4	63	50	13	0	0	0	82.4%	80.6%

障害者訓練

(令和4年度実績 令和5年3月末時点)

施設名	訓練科	前年度 繰越 コース	当該年度 開講 コース	訓練 期間 (月)	前年度 繰越者	当該 年度 定員	応募者	入校者	中退者	うち 就職者	修了者	うち 就職者	未就職	未把握	進学	次年度 繰越者	入校率 (%)	就職率 (%)
宮障校	(重度視覚)パソコン基礎科		2	6	-	10	2	2	0	0	2	1	1	0	0	0	20.0%	50.0%
	(身体)オフィス実務科		2	5	-	20	7	6	0	0	6	4	2	0	0	0	30.0%	66.7%
	(精神)職域開発科		2	6	-	20	10	6	2	2	4	3	1	0	0	0	30.0%	83.3%
	委託 セルフケアマネジメント科		1	2	-	6	2	2	0	0	2	0	2	0	0	0	33.3%	0.0%
	委託 就労訓練科		2	3	-	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	-
	委託 IT総合科		1	3	-	2	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	50.0%	0.0%
	委託 オフィスワーク科, 水耕栽培補助作業科, トマト栽培補助作業科, 青い鳥クリーンアップトライアル, テレワーク科		8	1	-	20	17	11	0	0	11	7	4	0	0	0	55.0%	63.6%
合計			18	-	-	81	39	28	2	2	26	15	11	0	0	0	34.6%	60.7%

在職者訓練

(令和4年度実績)

施設名	訓練科	前年度 繰越 コース	当該年度 開講 コース	訓練 期間 (日)	前年度 繰越者	当該 年度 定員	応募者	入校者	中退者	うち 就職者	修了者	うち 就職者	未就職	未把握	進学	次年度 繰越者	入校率 (%)	就職率 (%)
白石校	情報処理科、情報通信ネットワーク科等		12	2	-	126	-	92	-	-	88	-	-	-	-	-	73.0%	-
仙台校	配管基礎技能科、機械加工科等		9	2~3	-	83	-	42	-	-	41	-	-	-	-	-	50.6%	-
大崎校	建築科、電気科等		5	2~3	-	43	-	27	-	-	24	-	-	-	-	-	62.8%	-
石巻校	経理基礎科、溶接科等		4	2	-	40	-	21	-	-	20	-	-	-	-	-	52.5%	-
気仙沼校	オフィスビジネス科、溶接科		9	2	-	90	-	61	-	-	61	-	-	-	-	-	67.8%	-
宮障校	OAビジネス科		1	2	-	10	-	4	-	-	4	-	-	-	-	-	40.0%	-
合計			40	-	-	392	-	247	-	-	238	-	-	-	-	-	63.0%	-

(2) 高齢・障害・求職者雇用支援機構立施設

宮城職業能力開発促進センター

(令和3年度実績)

施設名	訓練課程	訓練科	訓練期間(月)	前年度繰越者	当該年度定員	応募者	入校者	中退者	うち就職者	修了者	うち就職者	未就職	未把握	進学	次年度繰越者	入校率	就職率	
宮城職業能力開発促進センター	短期	機械加工技術科	6	8	0	0	0	2	1	7	7	0	0	0	0	-	100.0%	
	短期	テクニカルオペレーション科	6	8	0	0	0	1	1	8	7	1	0	0	0	-	88.9%	
	短期	テクニカルオペレーション科	6	6	0	0	0	2	2	4	4	0	0	0	0	-	100.0%	
	短期	テクニカルメタルワーク科	6	8	0	0	0	1	0	8	8	0	0	0	0	-	100.0%	
	短期	テクニカルメタルワーク科	6	2	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	-	100.0%	
	短期	CADものづくりサポート科	6	15	0	0	0	5	4	15	14	1	0	0	0	-	94.7%	
	短期	電気設備技術科	6	5	0	0	0	10	3	5	5	0	0	0	0	-	100.0%	
	短期	電気・通信施工技術科	6	6	0	0	0	3	3	6	5	1	0	0	0	-	88.9%	
	短期	電気・通信施工技術科	6	10	0	0	0	1	1	10	7	3	0	0	0	-	72.7%	
	短期	住宅リフォーム技術科	6	12	0	0	0	1	1	12	7	5	0	0	0	-	61.5%	
	短期	住宅診断サービス科	6	19	0	0	0	8	7	19	16	3	0	0	0	-	88.5%	
	短期	住宅リフォーム技術科	6	12	0	0	0	0	0	12	9	3	0	0	0	-	75.0%	
	短期	ビル管理技術科	6	11	0	0	0	7	7	11	9	2	0	0	0	-	88.9%	
	短期	ビル管理技術科	6	12	0	0	0	3	3	9	9	0	0	0	0	-	100.0%	
	短期	組込みマイコン技術科	6	8	0	0	0	7	4	7	7	0	0	0	0	-	100.0%	
	短期	スマート生産サポート科	6	20	0	0	0	2	1	18	15	3	0	0	0	-	84.2%	
	短期	機械加工技術科	6	0	15	16	13	1	0	12	12	0	0	0	0	0	86.7%	100.0%
	短期	テクニカルオペレーション科	6	0	16	17	16	0	0	0	0	0	0	0	0	16	100.0%	-
	短期	テクニカルオペレーション科	6	0	16	19	17	0	0	0	0	0	0	0	0	16	106.3%	-
	短期	テクニカルメタルワーク科	6	0	15	11	10	0	0	0	0	0	0	0	0	10	66.7%	-
	短期	テクニカルメタルワーク科	6	0	15	9	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8	53.3%	-
	短期	CADものづくりサポート科	6	0	20	44	20	1	1	19	15	4	0	0	0	0	100.0%	80.0%
	短期	CADものづくりサポート科	6	0	20	24	20	0	0	0	0	0	0	0	0	20	100.0%	-
	短期	組込みマイコン技術科	6	0	20	19	18	2	0	16	14	2	0	0	0	0	90.0%	87.5%
	短期	スマート生産サポート科	6	0	20	22	22	12	6	10	10	0	0	0	0	0	110.0%	100.0%
	短期	組込みマイコン技術科	6	0	20	35	20	0	0	0	0	0	0	0	0	19	100.0%	-
	短期	スマート生産サポート科	6	0	20	20	20	0	0	0	0	0	0	0	0	19	100.0%	-
	短期	電気・通信施工技術科	6	0	15	11	9	4	4	5	5	0	0	0	0	0	60.0%	100.0%
	短期	電気設備技術科	6	0	15	18	15	6	0	9	6	3	0	0	0	0	100.0%	66.7%
	短期	電気・通信施工技術科	6	0	15	22	18	2	2	16	13	3	0	0	0	0	120.0%	83.3%
	短期	電気・通信施工技術科	6	0	15	18	12	0	0	0	0	0	0	0	0	9	80.0%	-
	短期	電気設備技術科	6	0	15	10	8	0	0	0	0	0	0	0	0	7	53.3%	-
	短期	電気・通信施工技術科	6	0	15	14	14	0	0	0	0	0	0	0	0	13	93.3%	-
	短期	住宅診断サービス科	6	0	30	14	11	4	4	7	4	3	0	0	0	0	36.7%	72.7%
	短期	住宅リフォーム技術科	6	0	18	15	14	3	1	11	7	4	0	0	0	0	77.8%	66.7%
	短期	住宅リフォーム技術科	6	0	18	20	18	7	6	11	7	4	0	0	0	0	100.0%	76.5%
	短期	住宅診断サービス科	6	0	30	20	17	0	0	0	0	0	0	0	0	13	56.7%	-
	短期	住宅リフォーム技術科	6	0	18	16	15	0	0	0	0	0	0	0	0	15	83.3%	-
	短期	住宅リフォーム技術科	6	0	18	15	14	0	0	0	0	0	0	0	0	13	77.8%	-
	短期	ビル管理技術科	6	0	18	18	14	2	2	12	12	0	0	0	0	0	77.8%	100.0%
短期	ビル管理技術科	6	0	18	32	18	6	5	12	10	2	0	0	0	0	100.0%	88.2%	
短期	ビル管理技術科	6	0	18	18	18	0	0	0	0	0	0	0	0	14	100.0%	-	
短期	ビル管理技術科	6	0	18	23	18	0	0	0	0	0	0	0	0	18	100.0%	-	
短期	電気設備技術科(DS)	1	0	10	11	10										100.0%	-	
短期	組込みマイコン技術科	1	0	10	18	12										120.0%	-	
短期	スマート生産サポート科(DS)	1	0	20	50	22										110.0%	-	
短期	電気設備技術科(DS)	1	0	10	7	6										60.0%	-	
短期	組込みマイコン技術科	1	0	10	24	16										160.0%	-	
短期	スマート生産サポート科(DS)	1	0	20	37	20										100.0%	-	
合計					154	571	667	503	101	68	286	239	47	0	0	210	88.1%	86.7%

東北職業能力開発大学校

(令和3年度実績)

施設名	訓練課程	訓練科	訓練期間(月)	前年度繰越者	当該年度定員	応募者	入校者	中退者	うち就職者	修了者	うち就職者	未就職	未把握	進学	次年度繰越者	入校率	就職率
東北職業能力開発大学校	専門	生産技術科1年	24	2	25	27	25	2	0	0	0	0	0	0	25	100.0%	—
	専門	電気エネルギー制御科1年	24	0	20	23	22	2	0	0	0	0	0	0	20	110.0%	—
	専門	住居環境科1年	24	0	25	55	29	1	0	0	0	0	0	0	28	116.0%	—
	専門	電子情報技術科1年	24	0	30	50	32	4	0	0	0	0	0	0	28	106.7%	—
	専門	生産技術科2年	24	22	0	0	0	1	0	21	5	0	0	16	0	—	100.0%
	専門	電気エネルギー制御科2年	24	18	0	0	0	0	0	18	4	0	0	14	0	—	100.0%
	専門	住居環境科2年	24	26	0	0	0	0	0	26	10	0	0	16	0	—	100.0%
	専門	電子情報技術科2年	24	25	0	0	0	0	0	25	10	0	0	15	0	—	100.0%
	応用	生産機械システム技術科1年	24	0	20	23	22	0	0	0	0	0	0	0	22	110.0%	—
	応用	生産電気システム技術科1年	24	0	20	26	22	0	0	0	0	0	0	0	22	110.0%	—
	応用	生産電子情報システム技術科1年	24	0	25	44	29	1	0	0	0	0	0	0	28	116.0%	—
	応用	建築施工システム技術科1年	24	0	25	24	26	1	0	0	0	0	0	0	25	104.0%	—
	応用	生産機械システム技術科2年	24	16	0	0	0	1	0	15	15	0	0	0	0	—	100.0%
	応用	生産電気システム技術科2年	24	21	0	0	0	0	0	21	20	1	0	0	0	—	95.2%
	応用	生産電子情報システム技術科2年	24	31	0	0	0	0	0	31	31	0	0	0	0	—	100.0%
	応用	建築施工システム技術科2年	24	25	0	0	0	0	0	25	24	0	0	1	0	—	100.0%
専門課程(4科)			8コース	93	100	155	108	10	0	90	29	0	0	61	101	108.0%	100.0%
応用課程(4科)			8コース	93	90	117	99	3	0	92	90	1	0	1	97	110.0%	98.9%

11 認定職業訓練<令和3年度>

(1) 令和3年度認定職業訓練実績

実施主体	認定数	備考
事業主	11	休止2
事業主の団体	3	休止1
事業主の団体の連合団体	1	
職業訓練法人	6	
一般社団(財団)法人	2	休止1
計	23	休止4

実施主体	課程	訓練科名	期間	訓練生数				退校者数	修了生数	備考(訓練施設名)
				総数	1年	2年	3年			
事業主										
セレスティカ・ジャパン株式会社	短期	電子機器組立て科(二級技能士コース)		1				0	1	セレスティカ・ジャパン株式会社 宮城サイト技能研修所
株式会社 和田商	短期	美容科		111				5	106	レナークビューティースクール
日研トータルソーシング株式会社 仙台テクノセンター	短期	設備保全科		53				11	42	日研トータルソーシング株式会社 仙台テクノセンター
株式会社 共同システムサービス	短期	電子科								株式会社共同システムサービス訓練センター ※R2.10から休止
有限会社 ひらの	短期	美容科								ヘアアカデミー職業訓練校 ※H24.4から休止
アストモスエネルギー株式会社	短期	配管科		35				0	35	アストモスアカデミー東北
トヨタ自動車東日本株式会社	普通	電気・電子系製造設備科	1年	18	18			0	18	トヨタ東日本学園
	短期	製造設備科		201				0	201	
日総工産株式会社	短期	生産設備科		42				0	42	日総テクニカルセンター東日本
株式会社エイジェック	短期	製造科		59				0	59	エイジェックグループ能力開発センター仙台校・仙台AER校・古川分校
	短期	建設科		31				0	31	
短期課程計				90	-	-	-	0	90	
ダイキン工業株式会社	短期	冷凍空調設備科		137				0	137	ダイキン研修プラザ東北
陽光ビルサービス株式会社	短期	設備初級科		6				1	5	陽光ビルサービス株式会社テクニカルセンター中江研修所
	短期	設備中級(シーケンス)科		0				0	0	
	短期	設備中級(リレー試験)科		0				0	0	
短期課程計				6	-	-	-	1	5	
事業主の団体										
宮城県農機具商業協同組合	短期	農業機械整備科		36				0	36	宮城県農機具商業協同組合高等職業訓練校
仙台電気工事事業協同組合	短期	電気科								仙台電気工事事業協同組合職業訓練校 ※H30.4から休止
仙台ITトレーニングセンター	短期	情報システム科		238				3	235	仙台ITトレーニングセンター
事業主の団体の連合団体										
宮城県建設技能者訓練協会連合会	普通	建築施工系木造建築科	3年	2	0	2	0	0	0	宮城県建設技能者訓練協会連合会高等職業訓練校
		金属加工系塑性加工科	3年	2	0	2	0	1	0	
		建築内装系畳科	3年	1	0	0	1	0	1	
		建築内装系表具科	3年	3	0	2	1	1	1	
普通課程計				8	0	6	2	2	2	

実施主体	課程	訓練科名	期間	訓練生数				退校者数	修了生数	備考(訓練施設名)	
				総数	1年	2年	3年				
職業訓練法人											
職業訓練法人 塩釜建設技能者訓練協会	普通	建築施工系木造建築科	3年	4	2	1	1	1	1	職業訓練法人 塩釜建設技能者訓練協会 高等職業訓練校	
職業訓練法人 大崎地域職業訓練協会	普通	建築施工系木造建築科	3年	6	2	3	1	1	1	大崎地域高等職業訓練校 (大崎地域職業訓練センター)	
		金属加工系塑性加工科	3年	4	2	1	1	1	1		
		普通課程計		10	4	4	2	2	2		
	短期	配管科			14				0		14
		プラスチック成形科			12				0		12
		建築科			0				0		0
		板金科			21				0		21
		工場管理科			70				1		69
		OA科			6				0		6
		監督者訓練第一科			9				0		9
		監督者訓練第二科			6				1		5
		監督者訓練第三科			10				0		10
	短期課程計			148	—	—	—	2	146		
職業訓練法人 白石建設職組合訓練協	普通	建築施工系木造建築科	3年	8	3	2	3	0	3	職業訓練法人 白石建設職組合訓練協会 高等職業訓練校	
職業訓練法人 仙南地域職業訓練協会	短期	電気工事科		10				0	10	仙南地域職業訓練センター	
		機械科		10				0	10		
		経営実務科		19				0	19		
		一般事務科		142				2	140		
		工場管理科		148				0	148		
		電子計算機科		3				0	3		
		機械製図科		2				0	2		
		短期課程計		334	—	—	—	2	332		
職業訓練法人 宮城県建築技能訓練協会	短期	建設科		7				1	6	職業訓練法人宮城県建築技能訓練協会 高等職業訓練校	
職業訓練法人 宮城県仙台美容協会	短期	美容科		260				167	93	職業訓練法人宮城県仙台美容協会 仙台ビューティスクール	
一般社団(財団)法人											
一般財団法人 みやぎ 建設総合センター	短期									みやぎ建設ヒューマンカレッジ ※H23.4から休止	
一般社団法人 宮城県情報サービス産業協会	短期	情報処理科		120				0	120	公益財団法人仙台市産業振興事業団	
短期課程計				1,819	—	—	—	192	1,627		
普通課程計				48	27	13	8	5	26		

(2) 認定訓練運営費等の交付実績(過去5年間)

(単位:円)

区分		29年度		30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
		補助対象事業者数	補助金額	補助対象事業者数	補助金額	補助対象事業者数	補助金額	補助対象事業者数	補助金額	補助対象事業者数	補助金額
運営費	普通課程	4	16,934,000	4	16,418,000	4	16,261,000	4	16,143,000	4	15,631,000
	短期課程	7	14,545,000	7	16,848,000	7	16,716,000	6	12,983,000	6	13,636,000
施設設備費	施設費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	設備費	2	175,000	2	228,000	2	314,000	1	254,000	2	454,000
合計		10	31,654,000	10	33,494,000	10	33,291,000	9	29,380,000	9	29,721,000

(注) 補助対象事業者数の合計は実数

12 職業訓練指導員＜令和4年度＞

(1) 令和4年度職業訓練指導員試験

職業訓練指導員の資格を得ようとする者に対して、指導方法(全職種)の試験を行い、合格者に合格証書(指導員免許交付資格を満たさない者には一部合格証書(指導方法))を交付した。

区分 免許職種	申請者数(人)	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)
造 園 科	1	1	1	100.0
溶 接 科	2	2	1	50.0
機 械 科	1	1	1	100.0
電 子 科	1	1	0	0.0
自 動 車 整 備 科	14	14	12	85.7
建 築 科	5	5	0	0.0
と び 科	1	1	0	0.0
サッシ・ガラス施工科	1	1	0	0.0
床 仕 上 げ 科	1	1	0	0.0
左 官 ・ タ イ ル 科	1	0	0	-
測 量 科	1	1	1	100.0
計	29	28	16	57.1

(2) 令和4年度職業訓練指導員免許交付実績

職業訓練指導員試験の合格者その他適格者に対し、免許証を交付した。

職 種	交付数 (人)	職 種	交付数 (人)	職 種	交付数 (人)
造 園 科	1	と び 科	2	介 護 サ ー ビ ス 科	1
塑 性 加 工 科	1	畳 科	1	フ ラ ワ ー 装 飾 科	2
溶 接 科	1	イ ン テ リ ア 科	1		
機 械 科	8	床 仕 上 げ 科	1		
電 子 科	1	左 官 ・ タ イ ル 科	1		
自 動 車 整 備 科	10	配 管 科	2		
洋 裁 科	1	住 宅 設 備 機 器 科	1		
建 築 科	2	塗 装 科	1		
				合計	38

13 技能検定・各種競技大会

(1) 令和4年度技能検定結果

○総括表

級別	受検申請者数(人)			合格者数(人)			合格率(%)
	前期	後期	合計	前期	後期	合計	
特 級	-	35	35	-	8	8	22.9
1 級	481	273	754	208	155	363	48.1
2 級	390	275	665	207	120	327	49.2
3 級	248	272	520	178	231	409	78.7
単一等級	7	9	16	4	7	11	68.8
計	1,126	864	1,990	597	521	1,118	56.2
随時2級			116			3	2.6
随時3級			398			120	30.2
基礎級			494			392	79.4
計			1,008			515	51.1

○特級

職種	項目	受検申請者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)
	金属熱処理	1	0	0.0
	機械加工	12	0	0.0
	放電加工	3	0	0.0
	金属プレス加工	4	3	75.0
	めっき	2	2	100.0
	機械検査	5	0	0.0
	ダイカスト	1	0	0.0
	電気機器組立て	1	0	0.0
	建設機械整備	5	3	60.0
	プラスチック成形	1	0	0.0
	合計	35	8	22.9

※ 受検者の応募が無かった職種

金型製作、工場板金、仕上げ、電子機器組立て、半導体製品製造、プリント配線板製造、自動販売機調整、空気圧装置組立て、油圧装置調整、婦人子供服製造、紳士服製造、パン製造

○1～3級

職種	項目 作業	1級			2級			3級			合計		
		受検者数 (人)	合格者 数(人)	合格率 (%)	受検者数 (人)	合格者 数(人)	合格率 (%)	受検者数 (人)	合格者 数(人)	合格率 (%)	受検者数 (人)	合格者 数(人)	合格率 (%)
造園	造園工事作業	21	4	19.0	25	17	68.0	17	14	82.4	63	35	55.6
さく井	ロータリー式さく井工事 作業	6	5	83.3	0	0	-	0	0	-	6	5	83.3
機械加工	普通旋盤作業	3	0	0.0	17	4	23.5	33	29	87.9	53	33	62.3
	数値制御旋盤作業	1	1	100.0	4	1	25.0	1	1	100.0	6	3	50.0
	フライス盤作業	1	0	0.0	10	2	20.0	3	3	100.0	14	5	35.7
	数値制御フライス盤作 業	0	0	-	3	1	33.3	0	0	-	3	1	33.3
	平面研削盤作業	3	2	66.7	7	2	28.6	0	0	-	10	4	40.0
	円筒研削盤作業	1	0	0.0	0	0	-	0	0	-	1	0	0.0
	マシニングセンタ作業	3	0	0.0	6	4	66.7	14	8	57.1	23	12	52.2
放電加工	数値制御形彫り放電加 工作業	5	0	0.0	3	0	0.0	0	0	-	8	0	0.0
	ワイヤ放電加工作業	2	0	0.0	4	4	100.0	0	0	-	6	4	66.7
金属プレス加工	金属プレス作業	3	1	33.3	9	7	77.8	0	0	-	12	8	66.7
鉄工	構造物鉄工作業	14	2	14.3	5	2	40.0	0	0	-	19	4	21.1
建築板金	内外装板金作業	8	2	25.0	7	2	28.6	0	0	-	15	4	26.7
	ダクト板金作業	9	6	66.7	9	4	44.4	0	0	-	18	10	55.6
工場板金	機械板金作業	2	0	0.0	1	0	0.0	0	0	-	3	0	0.0
	数値制御タレットパンチ プレス板金作業	1	1	100.0	0	0	-	0	0	-	1	1	100.0
ロープ加工	ロープ加工作業	0	0	-	9	2	22.2	0	0	-	9	2	22.2
仕上げ	治工具仕上げ作業	2	2	100.0	10	7	70.0	0	0	-	12	9	75.0
	機械組立仕上げ作業	0	0	-	9	3	33.3	0	0	-	9	3	33.3
機械検査	機械検査作業	6	1	16.7	22	2	9.1	115	102	88.7	143	105	73.4
ダイカスト	コールドチャンバダイカ スト作業	3	0	0.0	11	6	54.5	0	0	-	14	6	42.9
電子機器組立て	電子機器組立て作業	7	2	28.6	21	11	52.4	22	10	45.5	50	23	46.0
電気機器組立て	配電盤・制御盤組立て 作業	6	3	50.0	8	3	37.5	0	0	-	14	6	42.9
	シーケンス制御作業	5	0	0.0	14	6	42.9	30	25	83.3	49	31	63.3
半導体製品製造	集積回路チップ製造作 業	1	1	100.0	2	2	100.0	0	0	-	3	3	100.0
	集積回路組立て作業	1	0	0.0	0	0	-	0	0	-	1	0	0.0
プリント配線板製 造	プリント配線板製造作 業	1	1	100.0	3	1	33.3	0	0	-	4	2	50.0
産業車両整備	産業車両整備作業	3	2	66.7	2	1	50.0	0	0	-	5	3	60.0

職種	項目 作業	1級			2級			3級			合計		
		受検者数 (人)	合格者 数(人)	合格率 (%)	受検者数 (人)	合格者 数(人)	合格率 (%)	受検者数 (人)	合格者 数(人)	合格率 (%)	受検者数 (人)	合格者 数(人)	合格率 (%)
鉄道車両製造・ 整備	内部ぎ装作業	0	0	-	2	2	100.0	0	0	-	2	2	100.0
	配管ぎ装作業	1	1	100.0	7	4	57.1	0	0	-	8	5	62.5
	電気ぎ装作業	2	2	100.0	8	6	75.0	0	0	-	10	8	80.0
	走行装置整備作業	1	1	100.0	14	13	92.9	0	0	-	15	14	93.3
	鉄道車両点検・調整 作業	15	9	60.0	10	4	40.0	0	0	-	25	13	52.0
空気圧装置組立 て	空気圧装置組立て作 業	14	10	71.4	26	17	65.4	0	0	-	40	27	67.5
油圧装置調整	油圧装置調整作業	1	1	100.0	3	3	100.0	0	0	-	4	4	100.0
建設機械整備	建設機械整備作業	34	14	41.2	85	57	67.1	0	0	-	119	71	59.7
農業機械整備	農業機械整備作業	23	12	52.2	16	2	12.5	0	0	-	39	14	35.9
冷凍空気調和機 器施工	冷凍空気調和機器施 工作業	11	5	45.5	22	8	36.4	18	15	83.3	51	28	54.9
和裁	和服製作作業	0	0	-	3	1	33.3	0	0	-	3	1	33.3
家具製作	家具手加工作業	4	1	25.0	2	1	50.0	5	2	40.0	11	4	36.4
建具製作	木製建具手加工作業	1	0	0.0	3	1	33.3	0	0	-	4	1	25.0
	木製建具機械加工作 業	5	3	60.0	2	1	50.0	0	0	-	7	4	57.1
プリプレス	DTP作業	1	0	0.0	0	0	-	0	0	-	1	0	0.0
印刷	オフセット印刷作業	1	0	0.0	3	1	33.3	0	0	-	4	1	25.0
プラスチック成形	射出成形作業	34	9	26.5	43	9	20.9	4	4	100.0	81	22	27.2
強化プラスチック 成形	手積み積層成形作業	6	2	33.3	5	0	0.0	0	0	-	11	2	18.2
みそ製造	みそ製造作業	7	4	57.1	10	7	70.0	0	0	-	17	11	64.7
建築大工	大工工事作業	13	4	30.8	33	7	21.2	78	68	87.2	124	79	63.7
かわらぶき	かわらぶき作業	1	0	0.0	2	0	0.0	0	0	-	3	0	0.0
とび	とび作業	108	71	65.7	4	2	50.0	0	0	-	112	73	65.2
左官	左官作業	17	13	76.5	12	7	58.3	0	0	-	29	20	69.0
タイル張り	タイル張り作業	1	0	0.0	2	1	50.0	0	0	-	3	1	33.3
畳製作	畳製作作業	1	0	0.0	1	1	100.0	0	0	-	2	1	50.0
配管	建築配管作業	27	12	44.4	35	22	62.9	9	6	66.7	71	40	56.3
型枠施工	型枠工事作業	25	15	60.0	5	2	40.0	1	0	0.0	31	17	54.8
鉄筋施工	鉄筋施工図作成作業	16	11	68.8	0	0	-	0	0	-	16	11	68.8
	鉄筋組立て作業	14	7	50.0	2	2	100.0	0	0	-	16	9	56.3
コンクリート圧送 施工	コンクリート圧送工事作 業	7	4	57.1	4	4	100.0	0	0	-	11	8	72.7

職種	項目 作業	1級			2級			3級			合計		
		受検者数 (人)	合格者 数(人)	合格率 (%)	受検者数 (人)	合格者 数(人)	合格率 (%)	受検者数 (人)	合格者 数(人)	合格率 (%)	受検者数 (人)	合格者 数(人)	合格率 (%)
防水施工	アスファルト防水工事作 業	5	5	100.0	0	0	-	0	0	-	5	5	100.0
	ウレタンゴム系塗膜防 水工事作業	22	14	63.6	3	2	66.7	0	0	-	25	16	64.0
	シーリング防水工事作 業	20	6	30.0	4	1	25.0	0	0	-	24	7	29.2
	改質アスファルトシート 工法防水工事作業	12	9	75.0	0	0	-	0	0	-	12	9	75.0
	FRP防水工事作業	3	2	66.7	2	2	100.0	0	0	-	5	4	80.0
内装仕上げ施工	プラスチック系床仕上 げ工事作業	8	3	37.5	1	0	0.0	0	0	-	9	3	33.3
	鋼製下地工事作業	18	8	44.4	0	0	-	0	0	-	18	8	44.4
	ボード仕上げ工事作業	23	8	34.8	0	0	-	0	0	-	23	8	34.8
	化粧フィルム工事作業	4	1	25.0	2	0	0.0	0	0	-	6	1	16.7
熱絶縁施工	保温保冷工事作業	10	2	20.0	3	1	33.3	0	0	-	13	3	23.1
カーテンウォール 施工	金属製カーテンウォ ール工事作業	3	2	66.7	0	0	-	0	0	-	3	2	66.7
サッシ施工	ビル用サッシ施工作 業	8	0	0.0	0	0	-	0	0	-	8	0	0.0
自動ドア施工	自動ドア施工作業	17	14	82.4	2	2	100.0	0	0	-	19	16	84.2
ガラス施工	ガラス工事作業	1	1	100.0	4	2	50.0	0	0	-	5	3	60.0
機械・プラント製 図	機械製図CAD作業	5	1	20.0	12	3	25.0	19	15	78.9	36	19	52.8
電気製図	配電盤・制御盤製図作 業	4	2	50.0	11	8	72.7	0	0	-	15	10	66.7
表装	壁装作業	14	4	28.6	3	2	66.7	0	0	-	17	6	35.3
塗装	建築塗装作業	46	16	34.8	12	7	58.3	0	0	-	58	23	39.7
	金属塗装作業	5	3	60.0	6	5	83.3	0	0	-	11	8	72.7
	鋼橋塗装作業	15	14	93.3	1	1	100.0	0	0	-	16	15	93.8
広告美術仕上げ	広告面粘着シート仕上 げ作業	1	0	0.0	1	1	100.0	7	5	71.4	9	6	66.7
舞台機構調整	音響機構調整作業	1	1	100.0	7	5	71.4	126	85	67.5	134	91	67.9
フラワー装飾	フラワー装飾作業	0	0	-	6	6	100.0	18	17	94.4	24	23	95.8
合 計		754	363	48.1	665	327	49.2	520	409	78.7	1,939	1,099	56.7

※実施公示職種(61職種88作業)のうち、受検者の応募があった職種のみ記載。公示していない級については網掛け。

○単一等級

職種	項目 作業	受検者数	合格者数	合格率
		(人)	(人)	(%)
バルコニー施工	金属製バルコニー工事 作業	9	7	77.8
路面標示施工	溶融ペイントハンドマー カー工事作業	5	3	60.0
	加熱ペイントマシンマー カー工事作業	2	1	50.0
合計		16	11	68.8

○随時2級、随時3級、基礎級

職種	項目 作業	随時2級			随時3級			基礎級			合計		
		受検者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)	受検者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)	受検者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)	受検者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)
さく井	ロータリー式さく井工事 作業	0	0	-	3	0	0.0	0	0	-	3	0	0.0
鋳造	非鉄金属鋳物鋳造作 業	0	0	-	4	0	0.0	8	6	75.0	12	6	50.0
機械加工	普通旋盤作業	0	0	-	6	2	33.3	1	1	100.0	7	3	42.9
	数値制御旋盤作業	0	0	-	1	0	0.0	0	0	-	1	0	0.0
	フライス盤作業	0	0	-	2	0	0.0	1	0	0.0	3	0	0.0
	マシニングセンタ作業	0	0	-	7	0	0.0	0	0	-	7	0	0.0
金属プレス加工	金属プレス作業	0	0	-	9	2	22.2	4	2	50.0	13	4	30.8
鉄工	構造物鉄工作業	6	0	0.0	14	4	28.6	3	2	66.7	23	6	26.1
建築板金	内外装板金作業	0	0	-	4	1	25.0	2	2	100.0	6	3	50.0
	ダクト板金作業	0	0	-	0	0	-	3	3	100.0	3	3	100.0
工場板金	機械板金作業	0	0	-	5	0	0.0	16	15	93.8	21	15	71.4
めっき	電気めっき作業	0	0	-	1	1	100.0	0	0	-	1	1	100.0
	溶融亜鉛めっき作業	0	0	-	2	1	50.0	3	3	100.0	5	4	80.0
仕上げ	金型仕上げ作業	1	0	0.0	0	0	-	3	3	100.0	4	3	75.0
	機械組立仕上げ作業	0	0	-	3	0	0.0	0	0	-	3	0	0.0
機械検査	機械検査作業	4	0	0.0	8	1	12.5	16	15	93.8	28	16	57.1
ダイカスト	コールドチャンバダイカ スト作業	0	0	-	2	2	100.0	0	0	-	2	2	100.0
電子機器組立て	電子機器組立て作業	31	0	0.0	5	3	60.0	21	21	100.0	57	24	42.1
電気機器組立て	配電盤・制御盤組立て 作業	0	0	-	0	0	-	2	1	50.0	2	1	50.0
冷凍空調和機器施工	冷凍空調和機器施 工作業	0	0	-	2	0	0.0	2	2	100.0	4	2	50.0
婦人子供服製造	婦人子供既製服縫製 作業	10	0	0.0	6	3	50.0	21	15	71.4	37	18	48.6
紳士服製造	紳士既製服製造作業	5	0	0.0	9	0	0.0	0	0	-	14	0	0.0
紙器・段ボール 箱製造	印刷箱打抜き作業	0	0	-	0	0	-	3	2	66.7	3	2	66.7
	印刷箱製箱作業	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
印刷	オフセット印刷作業	0	0	-	1	1	100.0	8	8	100.0	9	9	100.0

職種	項目 作業	随時2級			随時3級			基礎級			合計		
		受検者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)	受検者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)	受検者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)	受検者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)
製本	製本作業	0	0	-	2	2	100.0	0	0	-	2	2	100.0
プラスチック成形	射出成形作業	0	0	-	0	0	-	11	10	90.9	11	10	90.9
	インフレーション成形作業	0	0	-	1	0	0.0	0	0	-	1	0	0.0
強化プラスチック成形	手積み積層成形作業	0	0	-	2	0	0.0	1	1	100.0	3	1	33.3
石材施工	石張り作業	0	0	-	0	0	-	4	1	25.0	4	1	25.0
パン製造	パン製造作業	0	0	-	27	15	55.6	5	5	100.0	32	20	62.5
ハム・ソーセージ・ベーコン製造	ハム・ソーセージ・ベーコン製造作業	15	2	13.3	30	26	86.7	34	33	97.1	79	61	77.2
水産練り製品製造	かまぼこ製品製造作業	0	0	-	18	1	5.6	39	28	71.8	57	29	50.9
建築大工	大工工事作業	2	0	0.0	21	3	14.3	15	13	86.7	38	16	42.1
かわらぶき	かわらぶき作業	7	0	0.0	2	1	50.0	0	0	-	9	1	11.1
とび	とび作業	6	1	16.7	78	10	12.8	78	53	67.9	162	64	39.5
左官	左官作業	0	0	-	2	1	50.0	9	7	77.8	11	8	72.7
築炉	築炉作業	0	0	-	0	0	-	6	4	66.7	6	4	66.7
タイル張り	タイル張り作業	0	0	-	1	0	0.0	0	0	-	1	0	0.0
配管	建築配管作業	0	0	-	5	2	40.0	12	7	58.3	17	9	52.9
	プラント配管作業	0	0	-	10	5	50.0	2	1	50.0	12	6	50.0
型枠施工	型枠工事作業	11	0	0.0	26	8	30.8	58	50	86.2	95	58	61.1
鉄筋施工	鉄筋組立て作業	7	0	0.0	22	7	31.8	36	24	66.7	65	31	47.7
コンクリート圧送施工	コンクリート圧送工事作業	1	0	0.0	2	2	100.0	0	0	-	3	2	66.7
防水施工	シーリング防水工事作業	2	0	0.0	9	2	22.2	7	5	71.4	18	7	38.9
内装仕上げ施工	カーペット系床仕上げ工事作業	0	0	-	4	2	50.0	0	0	-	4	2	50.0
	鋼製下地工事作業	0	0	-	2	2	100.0	1	1	100.0	3	3	100.0
	ボード仕上げ工事作業	0	0	-	1	0	0.0	3	3	100.0	4	3	75.0
	カーテン工事作業	4	0	0.0	6	4	66.7	5	5	100.0	15	9	60.0
熱絶縁施工	保温保冷工事作業	3	0	0.0	2	1	50.0	4	2	50.0	9	3	33.3
サッシ施工	ビル用サッシ施工作業	0	0	-	5	0	0.0	0	0	-	5	0	0.0
表装	壁装作業	0	0	-	4	3	75.0	0	0	-	4	3	75.0
塗装	建築塗装作業	1	0	0.0	12	1	8.3	15	12	80.0	28	13	46.4
	金属塗装作業	0	0	-	0	0	-	6	4	66.7	6	4	66.7
	噴霧塗装作業	0	0	-	5	1	20.0	6	4	66.7	11	5	45.5
工業包装	工業包装作業	0	0	-	5	0	0.0	20	18	90.0	25	18	72.0
合計		116	3	2.6	398	120	30.2	494	392	79.4	1,008	515	51.1

※実施公示職種(53職種86作業)のうち、受検者の応募があった職種のみ記載。公示していない級については網掛け。

(2) 技能五輪及び技能グランプリ

技能五輪は、青年技能者に努力目標を与え、技能水準を高めるとともに、技能尊重気運の醸成に資することを目的に開催されている。

○技能五輪宮城地方大会(令和3年度後期及び令和4年度前期実施分)

職 種	参加者数(人)	水準成績取得者数(人)	成績率(%)
機 械 製 図	1	1	100.0%
旋 盤	4	4	100.0%
フ ラ イ ス 盤	2	1	50.0%
配 管	14	8	57.1%
電 工	2	2	100.0%
建 築 大 工	5	3	60.0%
フ ラ ワ ー 装 飾	1	1	100.0%
計 7職種	29	20	69.0%

○技能五輪全国大会

- ・ 第 60 回 大会 令和4年11月4日(金)～11月7日(月)
- ・ 場 所 千葉県千葉市ほか
- ・ 参 加 資 格 満23才以下の者
- ・ 参 加 状 況

職 種	参加者数(人)	入賞者数(人)
機 械 製 図	1	
旋 盤	1	
フ ラ イ ス 盤	1	
配 管	1	
電 子 機 器 組 立 て	1	
電 工	2	敢闘賞1
家 具	1	
建 築 大 工	1	
フ ラ ワ ー 装 飾	1	
西 洋 料 理	1	敢闘賞1
ウ ェ ブ デ ザ イ ン	1	敢闘賞1
計 11職種	12	3

○技能グランプリ

技能水準の向上と技能尊重気運の高揚を図ることを目的として開催されている。平成14年度第22回から隔年開催となっている。

※令和4年度開催なし

(3)障害者技能競技大会(アビリンピック)

技能五輪は、青年技能者に努力目標を与え、技能水準を高めるとともに、技能尊重気運の醸成に資することを目的に開催されている。

○宮城県障害者技能競技大会

日頃培った技能を競うことで職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の障害者への理解と認識を深め、雇用促進を図ることを目的に開催した。

- ・ 第 26 回 大会 令和4年7月9日(土)
- ・ 場 所 ポリテクセンター宮城
- ・ 参 加 状 況

種 目	参加者数(人)	備 考
D T P	5	金賞1 銀賞1 銅賞1
ワード・プロセッサ1	6	金賞1 銀賞1 銅賞1
ワード・プロセッサ2	5	金賞1 銀賞1 銅賞1
ホ ー ム ペ ー ジ	3	金賞1 銀賞0 銅賞1
ビルクリーニング	14	金賞1 銀賞1 銅賞1
製 品 パ ッ キ ン グ	2	金賞1 銀賞1 銅賞0
喫 茶 サ ー ビ ス	8	金賞1 銀賞1 銅賞1
オフィスアシスタント	7	金賞1 銀賞1 銅賞1
パソコンデータ入力	3	金賞1 銀賞1 銅賞1
計 8種目 9競技	53	

○全国障害者技能競技大会

- ・ 第 42 回 大会 令和4年11月4日(金)～11月6日(日)
- ・ 場 所 千葉県千葉市
- ・ 参 加 状 況 8種目8人(金賞1人・製品パッキング)

14 技能尊重気運の醸成

(1) 訓練施設見学

地域住民に高等技術専門校を開放し、ものづくりを体験することにより、生産に携わる労働者の技能、さらには労働の尊さに対する理解を深めてもらうため、訓練施設見学を実施した。

(2) 技能振興イベントの開催

技能に対する認識を高めるため、次のイベントを開催した。

①ものづくりフェスタinみやぎ

新型コロナウイルス感染拡大防止のためイベント中止

②みやぎ名工展

国・県の名工(卓越技能者)13名の作品展示を行った。

- ・期 間 令和4年12月20日(火)～12月23日(金)
- ・場 所 東北電力グリーンプラザ「アクアホール」

(3) 卓越技能者の表彰

この表彰は、永く同一職業に従事し、卓越した技能をもって業界の振興・発展に寄与した技能者を卓越技能者として表彰し、広く地域社会に技能尊重気運を浸透させ、技能者の地位及び技能水準の向上を図ることを目的としている。令和4年度は厚生労働大臣表彰は4職種4名、県知事表彰は8職種8名が表彰された。

・過去の表彰の累計

種別	期 間	職種数	受賞者数
卓越した技能者(現代の名工)の表彰(厚生労働大臣表彰)	昭和42年度～令和4年度	44	128
宮城県卓越技能者(宮城の名工)の表彰(知事表彰)	昭和55年度～令和4年度	67	702

(4) 青年技能者の表彰

この表彰は、積極的に技能・技術の研さんに精励している若年の技能者(満40歳未満)を表彰することにより、若年の技能者の職業と生活に誇りと意欲を生み出すとともに、技能者の地位及び技能水準の向上を図り、次代を担う産業人の育成に寄与することを目的として平成15年度から新設した表彰制度である。令和3年度は8職種10名が表彰された。

・過去の表彰の累計

種別	期 間	職種数	受賞者数
宮城県青年技能者の表彰	平成15年度～令和4年度	32	203

参 考 资 料

1. 宮城県の職業能力開発担当課・職業能力開発施設等の沿革

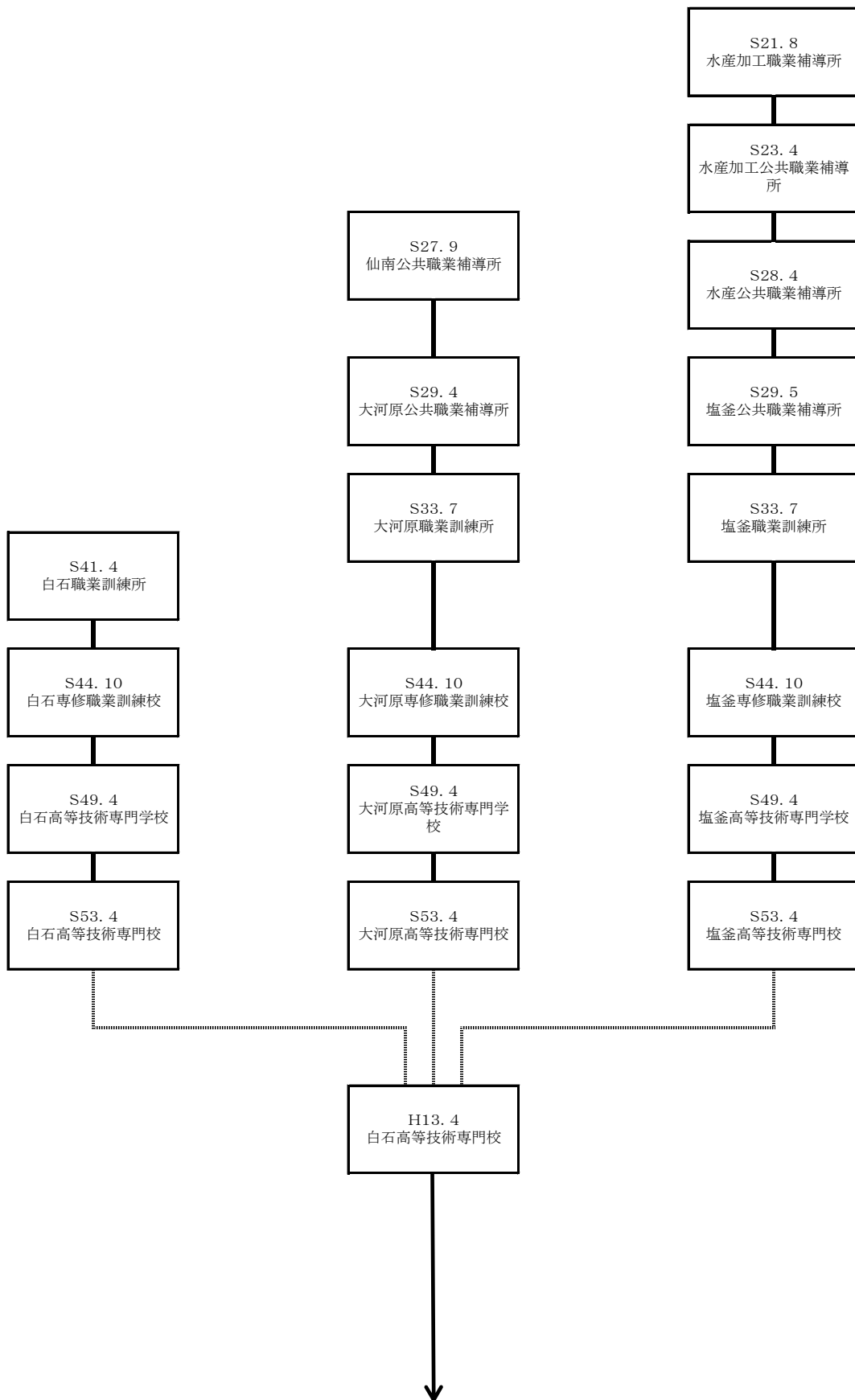
(1) 職業能力開発担当課

年月	担当部・課		備 考			
			公共職業訓練施設		関係団体等	
昭和 13.6	学務部	職業課				
16.1	学務部	職業調整課	16.2	仙台国民職業指導所機械工補導所(仙台高等技術専門校)設置		
17.11	警察部	勤労課				
			18.2	傷痍軍人職業教育所(仙台高等技術専門校)設置 石巻造船技術補導所(石巻高等技術専門校)設置		
19.2	警察部	国民動員課				
20.1	内務部	勤労課				
21.2	教育民生部	勤労課	21.3	宮城県建築技能者短期養成所(仙台高等技術専門校)設置		
21.11	民生部	勤労課	21.8	宮城県水産加工補導所(旧塩釜高等技術専門校)設置		
22.3	民生部	職業安定課				
23.1	労務部	職業安定課				
			24.10	宮城身体障害者公共職業補導所(宮城障害者職業能力開発校)設置		
26.6	労務部	職業補導課	27.9	仙南公共職業補導所(旧大河原高等技術専門校)設置		
30.10	民生労働部	職業補導課				
33.7	民生労働部	職業訓練課	33.4	労働福祉事業団宮城総合職業補導所設置		
					34.7	宮城職業訓練協会設立
35.11	商工労働部	職業訓練課				
			37.4	古川職業訓練所(大崎高等技術専門校)設置		
			37.4	気仙沼職業訓練所(気仙沼高等技術専門校)設置		
			39.7	仙台職業訓練所(仙台高等技術専門校)設置	39	宮城県産業人能力開発協会設立
			41.1	白石職業訓練所(白石高等技術専門校)設置		
			42.4	雇用促進事業団立築館総合職業訓練校(東北職業能力開発大学校)設置	44.10	宮城県技能検定協会設立
			50.4	仙台人材開発センター設置	45.3	宮城県職業訓練法人連合会設立

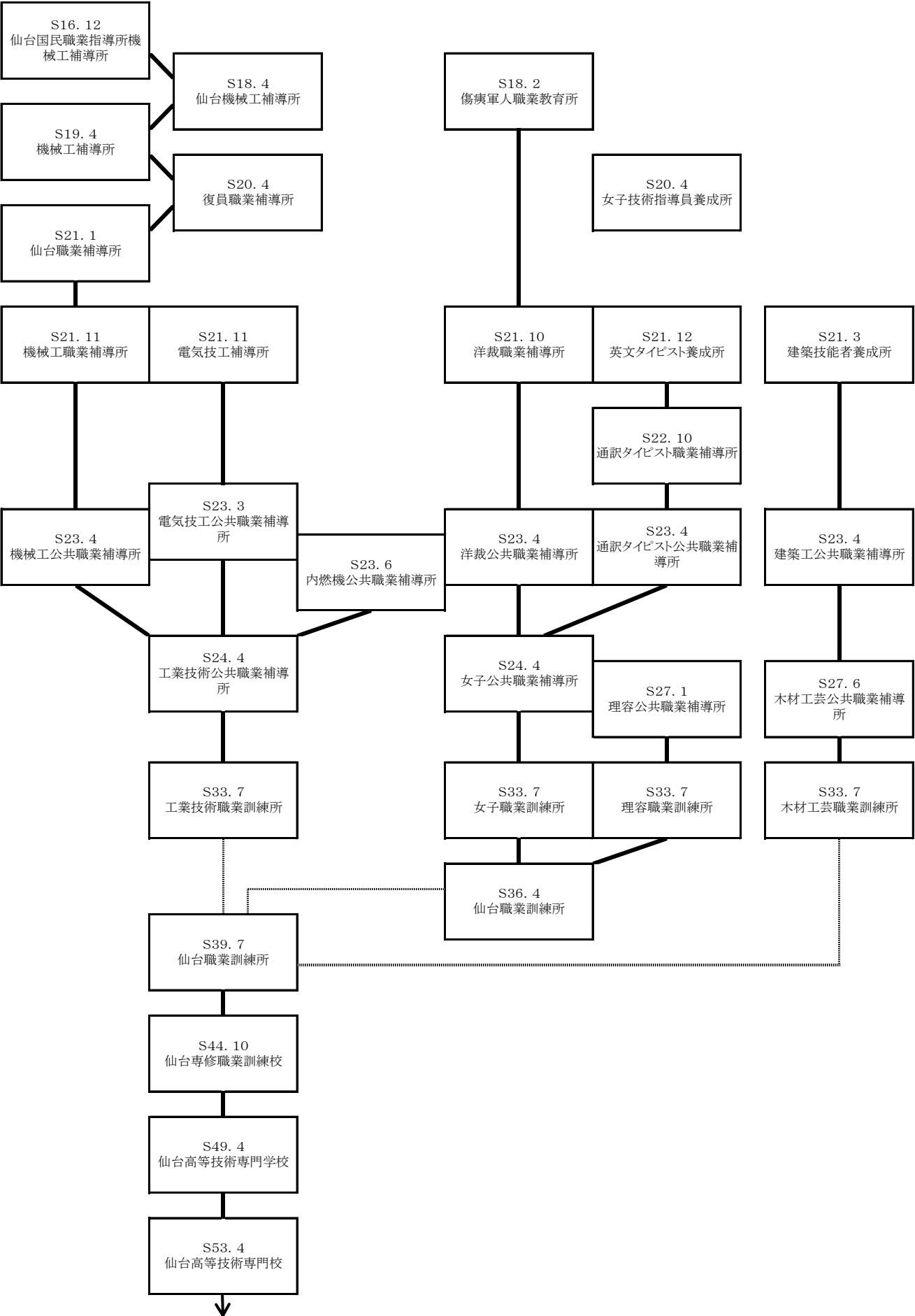
年月	担当部・課		備 考				
			公共職業訓練施設		関係団体等		
平成	61.4	商工労働部	職業能力開発課	53.4	雇用促進事業団立宮城職業能力開発促進センター設置	54.10	宮城県職業能力開発協会設立(職訓法人連合会と技能検定協会を統合)
				54.4	石巻地域技能訓練センター設置		
				55.4	宮城職業能力開発短期大学校(東北職業能力開発大学校)設置		
				57.2	宮城県婦人就業援助センター設置		
	61.4	産業経済部	労政・人材育成課	61.10	宮城総合高等職業訓練校廃止	60.1	大崎地域職業訓練センター設置
				63.10	雇用促進事業団立宮城雇用促進センター設置	60.12	仙南地域職業訓練センター設置
	11.4	産業経済部	産業人材育成課	12.4	東北職業能力開発大学校設置	61.7	宮城職業能力開発サービスセンター設置
	13.3	白石高等技術専門校設置	14.3	宮城県婦人就業援助センター廃止			
					19.4	経済商工観光部	産業人材・雇用対策課
	21.4	経済商工観光部	産業人材対策課				

(2) 公共職業能力開発施設等

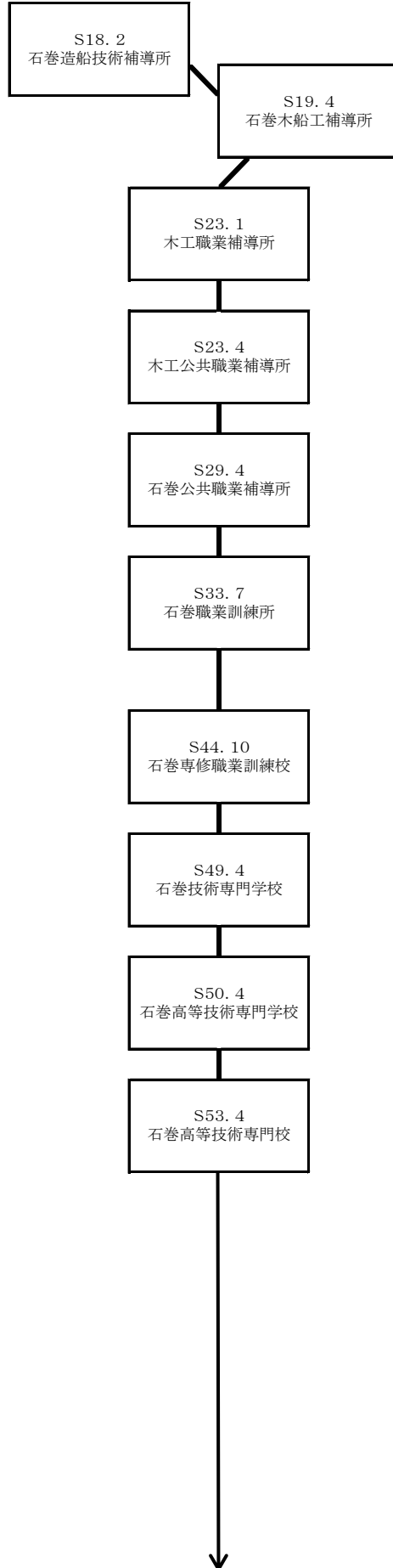
白石高等技術専門校



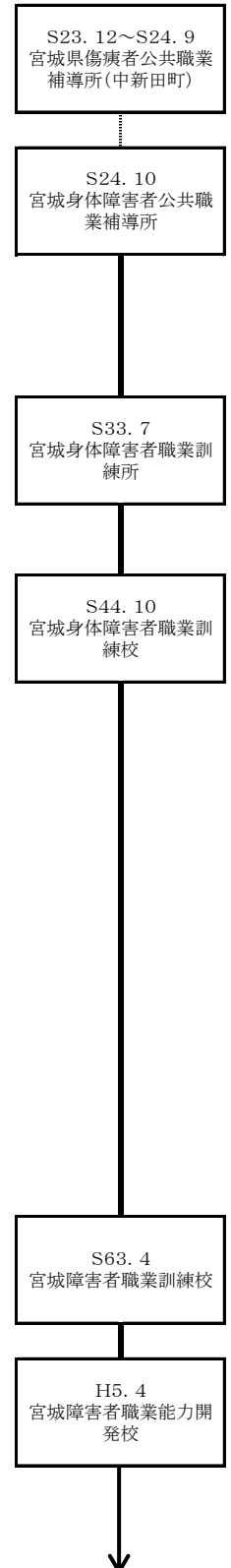
仙台高等技術専門校



石巻高等技術専門校



宮城障害者
職業能力開発校



大崎高等技術専門校



気仙沼
高等技術専門校



宮城職業能力開発促進センター

S33.4
労働福祉事業団宮城総合職業補導所

S33.7
労働福祉事業団宮城総合職業訓練所

S44.10
宮城総合高等職業訓練校

S61.10廃止

S53.4
雇用促進事業団宮城技能開発センター

H5.4
雇用促進事業団宮城職業能力開発促進センター

H11.10
雇用・能力開発機構宮城職業能力開発促進センター

H16.3
独立行政法人雇用・能力開発機構宮城職業能力開発促進センター

H23.10
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構宮城職業能力開発促進センター

H27.4
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構宮城支部宮城職業能力開発促進センター



東北職業能力開発大学校

S42.4
築館総合職業訓練校

S44.10
築館総合高等職業訓練校

S55.4
雇用促進事業団宮城職業訓練短期大学校

H5.4
雇用促進事業団宮城職業能力開発短期大学校

H12.4
雇用・能力開発機構東北職業能力開発大学校

H16.3
独立行政法人雇用・能力開発機構東北職業能力開発大学校

H23.10
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構東北職業能力開発大学校

H27.4
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構宮城支部東北職業能力開発大学校



令和5年度 県立高等技術専門校・宮城障害者職業能力開発校 入学選考状況

校名	科名	訓練期間	定員	推薦選考 R04. 10. 25選考 R04. 11. 04発表					辞退者数	一般選考 R04. 12. 9選考 R04. 12. 19発表							辞退者数	二次選考 R05. 2. 14選考 R05. 2. 20発表							辞退者数	三次選考 R05. 3. 14選考 R05. 3. 17発表							合格者計	辞退者	入校者	充足率(%)	
				推薦 枠 6割 程度	応募 者数	応募 倍率	受験 者数	合格 者数		募集 人数	応募 者数	応募 倍率	受験 者数	合格 者数	合格 者計	定員 (残)		募集 人数	応募 者数	応募 倍率	受験 者数	合格 者数	合格 者計	定員 (残)		募集 人数	応募 者数	応募 倍率	受験 者数	合格 者数	合格 者計	定員 (残)					
白石	情報通信ネットワーク	2年	20	12	3	0.25	3	3		17	1	0.06	1	1	4	16		16	4	0.25	3	3	7	13		13	0	0.00			7	13		7	0	7	35.0
	プログラムエンジニア	2年	20	12	16	1.33	16	13		7	7	1.00	6	6	19	1		1	1	1.00	1	1	20	0		0				20	0	20	1	19	95.0		
	計		40	24	19	0.79	19	16	0	24	8	0.33	7	7	23	17	0	17	5	0.29	4	4	27	13	0	13	0	0.00	0	0	27	13	0	27	1	26	65.0
仙台 台	機械エンジニア	2年	15	9	3	0.33	3	3		12	1	0.08	1	1	4	11		11	1	0.09	1	1	5	10		10	0	0.00	0	0	5	10		5	0	5	33.3
	電子制御システム	2年	20	12	8	0.67	8	6		14	8	0.57	8	6	12	8		8	3	0.38	2	1	13	7		7	1	0.14	1	1	14	6	14	0	14	70.0	
	自動車整備	2年	20	12	12	1.00	12	12		8	6	0.75	6	5	17	3		3	1	0.33	1	1	18	2		2	0	0.00	0	0	18	2	18	0	18	90.0	
	電気	1年	20	12	11	0.92	11	10		10	3	0.30	3	3	13	7		7	1	0.14	1	1	14	6		6	1	0.17	1	1	15	5	15	0	15	75.0	
	設備工事	1年	20	12	4	0.33	4	4		16	2	0.13	2	2	6	14		14	0	0.00	0	0	6	14		14	0	0.00	0	0	6	14	6	0	6	30.0	
	建築製図	1年	20	12	3	0.25	3	3		17	3	0.18	3	4	7	13		13	2	0.15	2	2	9	11		11	4	0.36	3	3	12	8	12	0	12	60.0	
	塗装施工	1年	20	12	1	0.08	1	1		19	2	0.11	2	2	3	17		17	2	0.12	2	1	4	16		16	1	0.06	1	1	5	15	5	0	5	25.0	
	サインデザイン	1年	10	6	12	2.00	12	7		3	9	3.00	9	3	10	0		0					10	0		0			10	0	10	0	10	100.0			
	計		145	87	54	0.62	54	46	0	99	34	0.34	34	26	72	73	0	73	10	0.14	9	7	79	66	0	66	7	0.11	6	6	85	60	0	85	0	85	58.6
大崎	木の家づくり	2年	15	9	5	0.56	5	5	1	11	3	0.27	3	3	8	8	1	9	0	0.00	0	0	8	9		9	2	0.22	2	2	10	7	10	3	7	46.7	
	電気	1年	20	12	2	0.17	2	2		18	2	0.11	2	2	4	16		16	1	0.06	1	1	5	15		15	1	0.07	1	1	6	14	6	0	6	30.0	
	計		35	21	7	0.33	7	7	1	29	5	0.17	5	5	12	24	1	25	1	0.04	1	1	13	24	0	24	3	0.13	3	3	16	21	0	16	3	13	37.1
石巻	自動車整備	2年	20	12	8	0.67	8	5		15	6	0.40	6	6	11	9		9	2	0.22	2	2	13	7		7	0	0.00	0	0	13	7	13	1	12	60.0	
	金属加工	1年	15	9	5	0.56	5	5		10	0	0.00	0	0	5	10		10	0	0.00	0	0	5	10		10	0	0.00	0	0	5	10	5	0	5	33.3	
	木工	1年	10	6	0	0.00	0	0		10	4	0.40	4	4	4	6		6	0	0.00	0	0	4	6		6	2	0.33	2	2	6	4	6	0	6	60.0	
	計		45	27	13	0.48	13	10	0	35	10	0.29	10	10	20	25	0	25	2	0.08	2	2	22	23	0	23	2	0.09	2	2	24	21	0	24	1	23	51.1
気仙沼	自動車整備	2年	15	9	7	0.78	7	7		8	0	0.00	0	0	7	8		8	2	0.25	2	2	9	6		6	2	0.33	2	1	10	5	10	0	10	66.7	
	オフィスビジネス	1年	15	9	3	0.33	3	3		12	0	0.00	0	0	3	12		12	1	0.08	1	1	4	11		11	2	0.18	2	2	6	9	6	0	6	40.0	
	計		30	18	10	0.56	10	10		20	0	0.00	0	0	10	20	0	20	3	0.15	3	3	13	17	0	17	4	0.24	4	3	16	14	0	16	0	16	53.3
合計		295	177	103	0.58	103	89	1	207	57	0.28	56	48	137	159	1	160	21	0.13	19	17	154	143	0	143	16	0.11	15	14	168	129	0	168	5	163	55.3	
宮 障 校	OABビジネス	1年	10							10	0	0.00	0	0	10		10	2	0.20	2	2	2	8		8	2	0.25	2	1	3	7	1	3	1	2	20.0	
	Webデザイン	1年	10							10	1	0.10	1	0	10		10	2	0.20	2	2	2	8		8	1	0.13	1	1	3	7	3	0	3	30.0		
	総合実務	1年	30							30	15	0.50	14	12	12	18	1	19	9	0.47	7	3	15	16		16	11	0.69	11	6	21	10	21	1	20	66.7	
	計		50							50	16	0.32	15	12	12	38	1	39	13	0.33	11	7	19	32	0	32	14	0.44	14	8	27	24	1	27	2	25	50.0

※一般選考における第2希望による合格

サインデザイン科（第1）⇒建築製図科（第2）

サインデザイン科（第1）⇒塗装施工科（第2）

3. 各種大会参加・入賞状況

(1) 技能五輪国際大会本県選手成績

※所属は開催当時のもの

年次	開催国	職種	成績	氏名	所属事業所
昭和41年	オランダ	建築大工	第1位 (金メダル)	浦山孟吉	大和田工務店
昭和44年	ベルギー	配管	第9位	結城強	株興盛工業所
昭和54年	アイルランド	電工	技能賞	武川亮策	東北電工(株)仙台北営業所
昭和58年	オーストリア	配管	第7位	中島剛毅	株岡設備工業所
平成5年	台湾	配管	第10位	安倍喜信	株興盛工業所
平成11年	カナダ	タイル張り	第5位 (敢闘賞)	渡辺孝幸	株岡元タイル
平成25年	ドイツ	レストランサービス	敢闘賞	今泉友里	仙台国際ホテル(株)
令和元年	ロシア連邦	業務用ITソフトウェア・ソリューションズ	第20位	菅原敏夫	宮城県工業高等学校

(注) (1) 国際大会派遣選手は、全国大会第1位の者である。

(2) 昭和54年以降の国際大会は、隔年開催となっている。

(昭和56年度全国大会優勝者については、昭和57年度の国際大会はなかった。)

(2) 国際アビリンピック本県選手成績(参加)状況

回	年度	開催国	参加職種	選手数	成績
1	昭和56	日本	洋和 裁	2	1位:阿部なら子 デモンストレーション参加:田宮真優子
2	60	コロンビア	和 裁	1	デモンストレーション参加:大友雅子
4	平成7	オーストラリア	電子機器組立	1	3位:阿部政義
5	12	チェコ共和国	自動車運転 電子機器組立 チェス	4	
6	15	インド	電子機器組立	1	
7	19	日本	英文DTP 家具製作(応用) パソコン組立 義肢 パソコン操作	6	2位:佐藤浩(家具製作(応用)) 2位:伊藤則彦(義肢) 特別賞:伊東美津子(義肢) デモンストレーション参加:菊地理一郎
10	令和4	フランス	ポスターデザイン	1	

(3) 技能五輪 宮城地方大会・全国大会の実績

区分 年度	宮城地方大会			全国大会			
	職種 の数	参加 者数	水準成績 取得者数	大会 回数	職種 の数	派遣 選手 の数	入賞状況
H11	11	89	40	37	5	8	
12	9	93	52	38	6	11	敢闘賞 和裁
13	10	80	59	39	12	21	2位 洋裁 敢闘賞 洋裁・造園・和裁・日本料理
14	5	67	44	40	4	5	
15	8	82	36	41	8	15	
16	5	41	24	42	11	18	銅賞 日本料理 敢闘賞 配管・タイル張り
17	9	54	40	43	12	23	敢闘賞 電気
18	9	44	32	44	9	19	銅賞 冷凍技術
19	8	38	30	45	9	13	敢闘賞 機械製図・冷凍技術
20	8	56	35	46	9	18	敢闘賞 日本料理
21	8	50	37	47	8	17	
22	8	65	46	48	10	17	敢闘賞 旋盤
23	6	56	35	49	8	15	
24	8	73	51	50	9	16	1位 レストランサービス 敢闘賞 配管
25	6	46	28	51	11	20	敢闘賞 配管・情報ネットワーク施工
26	8	44	28	52	8	12	敢闘賞 配管・建築大工・レストランサービス・情報ネットワーク施工
27	7	35	23	53	10	15	銅賞 情報ネットワーク施工 敢闘賞 建築大工・ウェブデザイン
28	6	42	33	54	11	16	敢闘賞 建築大工・造園・レストランサービス
29	7	52	39	55	9	15	金賞 ウェブデザイン 敢闘賞 レストランサービス・ウェブデザイン
30	10	41	23	56	9	15	敢闘賞 和裁
R1	7	58	39	57	10	14	敢闘賞 日本料理・レストランサービス・ウェブデザイン
2	6	49	24	58	5	9	銀賞 ウェブデザイン 敢闘賞 電気
3	7	45	30	59	9	11	銀賞 レストランサービス 銅賞 造園 敢闘賞 配管・電気*2人・レストランサービス
4	7	29	20	60	11	12	敢闘賞 電気・西洋料理・ウェブデザイン
S38～R4計		4,030	2,214			627	

- (1) 参加者は技能五輪の申込者のみで、技能五輪参加該当年齢の技能検定受検者は含まない。
- (2) 全国大会派遣選手は、前年度の地方大会参加選手から選抜する。
- (3) 平成4年度の宮城地方大会は、前後期の2回開催された。
- (4) 昭和56年度の全国大会は実施されず、前年(昭和55年)の11月に繰り上げて実施された。
- (5) 平成6年度の大会から、4位以下が敢闘賞と変更された。

(4) 技能五輪 職種別参加状況

職 種	宮城地方大会参加者数										全国大会派遣者数								
	27	28	29	30	R1	2	3	4	S38~ R4計	27	28	29	30	R1	2	3	4	S38~ R4計	
金 型 仕 上 げ									1									0	
鋳 鉄 鋳 物									1									0	
旋 盤	3	5	6	9	14			11	4	336		1						1	35
フ ラ イ ス 盤	1	3	4	3	5			3	2	94						2		1	15
抜 き 型										35									4
機 械 組 立 て 仕 上 げ										193									35
精 密 機 械 組 立 て										15									5
電 子 機 器 組 立 て	1		2	3						142	2	2						1	72
電 気 機 械 組 立 て										26									0
工 場 電 気 設 備										10									1
曲 げ 板 金										63									7
打 出 板 金										8									1
構 造 物 鉄 工										8									1
時 計 修 理										4									1
洋 裁										87									20
左 官										203									22
建 築 大 工	6	9	14	3	8	16	9	5	1,242	(取崩費) 2	(取崩費) 2						1	1	82
配 管	21	19	20	13	25	23	16	14	886		1	1	1	1		(取崩費) 1	1	1	63
家 具							1		27							1	1	7	
建 具									74									8	
木 型									1									0	
広 告 美 術									5									2	
電 工	1	2	2	3	2	2	2	2	276	2	1	2	3	2	(取崩費) 2	(取崩費) 2	(取崩費) 2	71	
電 気 溶 接	2	4	4	2	2	2			115	1	1	2		2				23	
ガ ス 溶 接									18									3	
ラ ジ オ テ レ ビ 修 理									18									11	
西 洋 料 理 (~H7調 理)				1		5	3		71	2			1			1	(取崩費) 1	13	
タ イ ル 張 り									20									5	
婦 人 子 供 服 製 作									5									0	
フ ラ ワ ー 装 飾				2				1	17				2	1			1	5	
日 本 料 理									0		3	2	1	(取崩費) 1		1		20	
和 裁									0			1	2	(取崩費)				6	
造 園									0		(取崩費) 2	1		1		(銅賞) 1		7	
機 械 製 図				2	2	1		1	28	1				1			1	22	
美 容									0									11	
冷 凍 技 術									0									4	
仕 上 げ									1									0	
レ ス ト ラ ン サ ー ビ ス									0	1	(取崩費) 1	(取崩費) 2	1	(取崩費) 2	2	(銀・取) 2		17	
情 報 ネットワーク 施 工									0	(銅賞) 2	1	2	3	2	2			18	
自 動 車 工									0	1								1	
ウ ェ ブ デ ザ イ ン									0	(取崩費) 1	1	(金・取) 2	1	(取崩費) 1	(銀賞) 1		(取崩費) 1	9	
計 41職 種	35	42	52	41	58	49	45	29	4,030	15	16	15	15	14	9	11	12	627	

(注) ()内は全国大会入賞順位。

(5) 障害者技能競技大会（アビリンピック） 全国大会参加状況

回	年度	種目数	参加者数	入賞状況
27	H16	19	30	1位:洋裁、DTP、パソコン操作、義肢、パソコン組立、2位:洋服、電子回路接続、縫製(2)、3位:建築CAD、パソコン操作、義肢、ワード・プロセッサ、木工
28	17	15	15	2位:電子機器組立、電子回路接続、義肢、縫製、3位:家具、建築CAD、データベース、木工、喫茶サービス
29	18	12	12	2位:義肢、3位:家具
30	20	8	8	努力賞:義肢
31	21	4	4	銀賞:ホームページ
32	22	5	5	銅賞:ホームページ
33	24	5	5	金賞:ホームページ、努力賞:ビルクリーニング
34	25	5	5	
35	26	5	5	銅賞:喫茶サービス
36	28	7	7	
37	29	7	7	
38	30	7	7	
39	R1	8	8	銀賞:製品パッキング、喫茶サービス
40	R2	7	7	金賞:製品パッキング、喫茶サービス、銅賞:ホームページ
41	R3	8	8	金賞:製品パッキング
42	R4	8	8	金賞:製品パッキング

※ 昭和56年、昭和60年、平成3年、平成7年、平成12年、平成15年、平成19年、平成23年、平成27年は国際大会開催のため全国大会は実施されなかった。

(6) 技能グランプリ入賞(参加)状況

回	年度	参加 職種数	参加 者数	入 賞 状 況					
1~10	S56~ H2		72						
11	3	12	13	1位 建具 (阿部 孝二)	4位 建具 (木澤畑富雄)	3位 洋裁 (藤島 信子)	4位 フライス盤 (内崎 隆幸)	3位 写真 (佐々木公則)	4位 プラスチック系床仕上げ (及川 啓喜)
12	4	9	9	1位 写真 (佐々木公則)	3位 寝具 (猪股 才子)	1位 壁装 (重泉 利夫)	5位 フライス盤 (内崎 隆幸)	1位 広告美術 (肥野 建雄)	優秀技能選手団賞
13	5	8	8	4位 壁装 (目々澤修一)	4位 プラスチック系床仕上げ (及川 啓喜)	4位 フラワー装飾 (佐藤 政司)	5位 寝具 (佐藤 治雄)		
14	6	7	8	2位 壁装 (小林 薫)	敢闘賞 日本料理 (高橋 正行)	3位 プラスチック系床仕上げ (聖園 修)			
15	7	8	10	2位 表具 (佐山 武久)	敢闘賞 洋裁 (横江みゆき)	3位 フラワー装飾 (佐藤 政司)	敢闘賞 壁装 (目々澤修一)		
16	8	5	7	1位 壁装 (我妻 勉)	2位 日本料理 (高橋 正行)	2位 壁装 (目々澤修一)			
17	9	7	8	3位 婦人服製作 (大泉やい子)	敢闘賞 フライス盤 (日下 淳)	3位 表具 (大澤佐一郎)			
18	10	7	7	2位 写真 (黒田 幸子)	敢闘賞 婦人服製作 (横江みゆき)	2位 日本料理 (矢内 信孝)	敢闘賞 壁装 (濱田 秀一)		
19	11	7	8	2位 壁装 (濱田 秀一)	敢闘賞 婦人服製作 (高野 秋子)	3位 フライス盤 (日下 淳)	敢闘賞 建具 (菅野 昭彦)	3位 婦人服製作 (横江みゆき)	
20	12	9	11	2位 壁装 (猪股 淳)	敢闘賞 婦人服製作 (高野 秋子)	3位 畳製作 (千田 純)	敢闘賞 寝具 (佐藤 武美)	敢闘賞 婦人服製作 (大泉やい子)	敢闘賞 建具 (菅野 昭彦)
21	13	6	8	3位 壁装 (目々澤修一)	敢闘賞 婦人服製作 (阿部 靖子)	3位 表具 (安達 清)			
22	14	6	9	1位 建具 (高平 厚)	3位 婦人服製作 (佐藤 永子)	2位 建築大工 (松浦 敏昭)	3位 日本料理 (大山 大輔)	2位 壁装 (伊藤 哲朗)	優秀技能選手団賞
23	16	6	9	2位 壁装 (千葉 克広)	敢闘賞 婦人服製作 (阿部 靖子)	2位 表具 (坂井 英幸)	敢闘賞 建具 (伊藤 宣貢)		
24	18	6	9	1位 壁装 (守谷 滋)	敢闘賞 婦人服製作 (高野 秋子)	3位 日本料理 (阿部 英之)			
25	20	3	3	3位 表具 (小林 寛)	3位 日本料理 (阿部 英之)				
26	22	5	7	3位 表具 (大澤 友之)	敢闘賞 日本料理 (阿部 英之)	敢闘賞 壁装 (高橋 秀一)			
27	24	5	6	2位 畳製作 (佐々木 崇)	3位 日本料理 (阿部 英之)	2位 壁装 (渡部 友和)	3位 表具 (吉岡 宏一)	3位 ガラス施工 (菅原 久俊)	
28	26	4	5	2位 壁装 (高橋 秀一)	2位 ガラス施工 (菅原 久俊)				
29	28	5	6	1位 畳製作 (佐々木 崇)	敢闘賞 壁装 (及川 清政)	1位 表具 (吉岡 宏一)	全国技能士会連合会会長賞(選手団)		
30	30	2	3						
31	R2	5	6	銀賞 プラスチック系床仕上げ (庄司 良太)	銀賞 表具 (大澤 友之)	銀賞 壁装 (及川 清政)	敢闘賞 フラワー装飾 (堀江 志穂)		

(注)平成14年度第22回から隔年開催となっている。

(7) 若年者ものづくり競技大会競技職種別参加人数・入賞状況

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回
	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
メカトロニクス ※2人1組												2	2	2		2	2
機械製図(CAD)	(銅1敢1) 2	(銀1) 2	(銅1) 2	(銀1) 2	1		2	1	1	2	2	2	(銅1) 2	2		(銅1) 3	(敢1) 1
旋盤		1	(銅1) 2	(金1銅1) 3	(敢1) 2	(銀1) 2	2	(金1) 2	(銅1) 2		1		3	1			(銅1) 2
フライス盤	(銀1敢1) 2	1	(敢1) 1	(敢1) 2	(銅1) 3	(金1) 2	(銀1) 1	2	(金1) 2	(敢2) 3	(銀1敢1) 3	(銅1) 4	(銅1) 4	(金1敢1) 7		(銀1敢1) 3	4
電子回路組立て	(銀1) 2	1				1	(金1) 2	2	(敢1) 2	(敢1) 1	(敢1) 1	2	2			1	
電気工事							(敢1) 1	2	2	(銅1) 1	1	1	1	1		1	1
工場配線(H19廃止)	2	2															
木材加工																	
建築大工				1	2	1	2	3	(銀1) 3	(敢1) 3	1	2	3	(金1) 4		1	(銀1) 3
自動車整備										(銀1) 1	(敢1) 1	(敢1) 6	(敢2) 4	4		1	1
ITネットワークシステム管理														(銅1) 1			
ウェブデザイン							2		(銅1敢1) 2	2	(銅1) 2	(敢2) 2	1				
業務用ITソフトウェア・ソリューションズ(H30～) (旧オフィスソフトウェア・ソリューション)											(銅1) 1	(銀1銅1) 2	(金1) 1	(金1) 1		(金1) 1	(銅1) 1
グラフィックデザイン																	
ロボットソフト組込み ※2人1組							1										
造園																	
合計	8	7	5	8	8	6	11	14	14	13	13	23	23	23	中止	13	15

4. 叙勲受章者・黄綬褒章受章者・卓越技能者・青年技能者の名簿

(1) 叙勲受章者

(平成17年以降の受賞者)

受章年	職 種	勲 章	氏 名	備 考
平成17年春	船 大 工	瑞宝双光章	岩 渕 文 雄	
平成19年秋	表 具 師	瑞宝单光章	小 林 嵩	
平成19年秋	塗 装 工	瑞宝单光章	千 葉 善 博	
平成20年春	建 築 大 工	瑞宝单光章	我 妻 誠	
〃	機 械 加 工	瑞宝单光章	早 川 知 晴	
〃	板 金 工	瑞宝单光章	大 友 正 市	
平成20年秋	鉄 工 工	瑞宝单光章	遠 藤 五 郎	
〃	金 型 工	瑞宝单光章	角 谷 重 光	
平成21年春	建 築 大 工	瑞宝单光章	小 野 寺 琳	
〃	造 園 師	瑞宝单光章	角 田 清 吉	
平成22年秋	機 械・プラント製 図	瑞宝单光章	高 橋 勝 夫	
〃	建 築 大 工	瑞宝单光章	渡 辺 陸 夫	
平成23年春	防 水 工	瑞宝单光章	直 江 宏 二	
平成23年秋	か わ ら ぶ き 工	瑞宝单光章	萩 原 直 吉	
〃	左 官 工	瑞宝单光章	菅 原 善 輝	
平成24年春	電 気 機 器 組 立 工	瑞宝单光章	高 橋 義 雄	
〃	建 築 大 工	瑞宝单光章	半 澤 信 二	
平成24年秋	建 築 大 工	瑞宝单光章	佐 藤 章	
〃	防 水 工	瑞宝单光章	伊 藤 弘	
平成25年春	旋 盤 工	瑞宝单光章	安 部 隆 雄	
〃	表 具 師	瑞宝单光章	藤 村 協	
平成25年秋	造 園 師	瑞宝单光章	行 方 博	
平成26年春	畳 工	瑞宝单光章	桐ヶ窪 良有	
〃	ガ ラ ス 製 品 加 工	瑞宝单光章	三 井 国 夫	
平成26年秋	防 水 工	瑞宝单光章	高 橋 卓 孝	
平成27年春	機 械 検 査 工	瑞宝单光章	浅 野 義 明	
平成27年秋		瑞宝单光章	高 橋 京 子	職業訓練功労
平成28年春	タ イ ル 張 り 工	瑞宝单光章	吉 田 日 出 夫	
〃		瑞宝单光章	森 水 達 夫	職業訓練功労
平成28年秋	建 築 大 工	瑞宝单光章	浦 山 孟 吉	
〃	ガ ラ ス 施 工	瑞宝单光章	古 川 久 仁 勝	
平成29年春	造 園 工 等	瑞宝单光章	加 藤 茂 記	
平成30年春	防 水 施 工	瑞宝单光章	熊 谷 俊 雄	
平成30年秋	防 水 施 工	瑞宝单光章	久 光 康 裕	
令和元年春	建 築 大 工	瑞宝单光章	原 清 人	職業訓練功労
令和元年秋	ダ イ カ ス ト	瑞宝单光章	横 山 廣 人	
〃	建 築 板 金	瑞宝单光章	赤 間 悌 治	職業訓練功労
令和2年春	機 械 加 工、放 電 加 工	瑞宝单光章	内 崎 隆 幸	
令和2年秋	機 械 加 工、機 械 検 査	瑞宝单光章	伊 邊 幸 生	
〃	建 築 大 工	瑞宝单光章	角 田 勝 美	職業訓練功労
令和3年秋	機 械 加 工	瑞宝单光章	高 橋 信 雄	
令和4年秋	金 属 プ レ ス 加 工	瑞宝单光章	横 澤 照 夫	

(2)黄綬褒章受章者

(平成13年以降の受賞者)

受章年	職 種	氏 名	備 考
平成13年	日 本 料 理 人	荒 川 昭 治	
〃	石 彫 工	嶺 岸 信	
平成14年	婦 人・子 供 服 仕 立 職	佐 藤 喜 久 子	
平成14年	表 具 師	阿 部 三 郎	
平成15年	タ イ ル 張 工	平 山 正 助	
〃	寢 具 仕 立 工	山 田 五 郎	
平成16年	造 園 師	佐 藤 勝 治	
平成17年	中 華 料 理 人	櫻 井 哲 也	
〃	住 宅 設 備 機 器 施 工 工	熊 澤 利 雄	
平成18年	広 告 美 術 工	庄 子 恭 夫	
〃	杜 氏	菅 原 敬 夫	
平成19年	寢 具 仕 立 工	佐 藤 武 美	
〃	婦 人・子 供 服 仕 立 職	伊 津 野 ミ 子	
〃	建 築 塗 装 工	佐々木 博 司	
平成20年	造 園 師	小 山 雅 久	
〃	中 華 料 理 人	熊 谷 富 幸	
〃	味 ぞ・し ょ う 油 製 造 工	小 野 寺 裕	
平成21年	木 彫 工	佐 藤 正 廣	
〃	寢 具 仕 立 工	菅 原 光 子	
平成22年	造 園 師	古 積 宏	
平成23年	ア ー ク 溶 接 工	遠 藤 保 夫	
〃	味 ぞ 製 造 工	遠 藤 勝 之	
平成24年	寢 具 仕 立 工	天 野 かつい	
〃	造 園 師	平 間 榮 雄	
平成25年	ガ ラ ス 製 品 加 工 工	佐 藤 省 吾	
〃	表 具 師	大 澤 佐 一 郎	
平成26年	ア ー ク 溶 接 工	後 藤 春 雄	
平成27年	西 洋 料 理 人	中 村 善 二	
〃	電 気 め っ き 工	松 原 正 道	
〃	造 園 工 等	佐 藤 義 明	
平成28年	西 洋 料 理 人	佐 藤 和 則	
〃	日 本 料 理 人	佐 藤 敏 男	
〃	造 園 工 等	高 野 甚 一	
平成29年	金 具 製 造 工	八 重 樫 榮 吉	
〃	婦 人 子 供 服 仕 立 職	扇 畑 秀 美	
〃	表 具 師	千 葉 宣 衛	
平成30年	婦 人 子 供 服 注 文 仕 立 職	小 島 恭 子	
〃	金 属 プ レ ス 工	阿 部 克 巳	
〃	味 噌 製 造 工	川 名 釀 治	
令和元年	ガ ス 溶 接 工	早 坂 治	
〃	日 本 料 理 人	佐 藤 信	
令和2年	人 形 製 造 工	芳 賀 強 健	
〃	日 本 料 理 調 理 人	及 川 健	
〃	婦 人・子 供 服 仕 立 職	高 野 秋 子	
〃	プ ラ ス チ ッ ク 成 形 工	安 彦 浩 輝	
〃	室 内 装 飾 工	守 谷 滋	
令和3年	味 ぞ 製 造 工	阿 部 信 之	
〃	ア ー ク 溶 接 工	渡 邊 稔	
〃	造 園 工 等	佐 藤 誠 幸	
〃	人 形 製 造 工	佐 藤 吉 夫	
〃	中 華 料 理 調 理 人	羽 田 満	
〃	室 内 装 飾 工	菅 原 末 治	
令和4年	数 値 制 御 金 属 工 作 機 械 工	鈴 木 浩 二	
〃	和 服 仕 立 職	澁 谷 み 子	
〃	清 酒 製 造 工	照 井 丸 實	
〃	衣 装 着 付 師	生 島 稚 世 子	
〃	西 洋 料 理 調 理 人	鹿 野 佐 一	

(3)卓越技能者(厚生労働大臣表彰者・現代の名工)

(平成元年度以降の受賞者)

受賞年度	職 種	氏 名	受賞時の住所	備 考
平成元年度	金属製品製造工	小 山 田 勇	仙 台 市	
〃	造園師	水 間 喜 平	仙 台 市	
〃	酒類製造工	平 野 重 一	塩 釜 市	
平成2年度	はく押沈金師	佐 藤 英 治	仙 台 市	
平成3年度	婦人子供服仕立職	平 塚 さ だ	仙 台 市	
平成4年度	木製建具製造工	阿 部 孝 二	仙 台 市	
平成5年度	筆記用具製造工	植 原 榮 一	仙 台 市	
〃	調理師	鞠 古 仁	仙 台 市	
平成6年度	造園師	増 尾 銀 藏	仙 台 市	
〃	広告美術工	國 井 賢 吉	塩 釜 市	
平成7年度	めっき工	齋 藤 幸 彦	仙 台 市	
平成8年度	硯加工職	杉 山 澄 夫	雄 勝 町	
〃	酒類製造工	小 田 嶋 強 一	石 鳥 谷 町	
〃	表具師	佐 藤 利 次	仙 台 市	
平成9年度	婦人子供服仕立職	太 田 さ い 子	仙 台 市	
〃	タイル張工	長 山 七 郎	仙 台 市	
〃	こけし工	佐 藤 昭 一	仙 台 市	
平成10年度	味噌製造工	遠 藤 勝 之	仙 台 市	
〃	日本調理人	荒 川 昭 治	仙 台 市	
平成11年度	婦人子供服仕立職	佐 藤 喜 久 子	仙 台 市	
〃	石彫工	嶺 岸 信	仙 台 市	
平成12年度	寝具仕立職	山 田 五 郎	仙 台 市	
〃	タイル張工	平 山 正 助	仙 台 市	
〃	表具師	阿 部 三 郎	仙 台 市	
平成13年度	日本料理人	藤 原 義 一	仙 台 市	
〃	造園師	佐 藤 勝 治	古 川 市	
〃	中華料理人	櫻 井 哲 也	富 谷 町	
平成14年度	浴槽設備工	熊 澤 利 雄	仙 台 市	
〃	広告美術工	庄 子 恭 夫	塩 釜 市	
平成15年度	杜氏	菅 原 敬 夫	石 鳥 谷 町	
〃	寝具仕立工	佐 藤 武 美	仙 台 市	
平成16年度	婦人子供服仕立職	伊 津 野 ミ ツ 子	柴 田 町	
〃	建築塗装工	佐 々 木 博 司	仙 台 市	
〃	表具師	小 林 嵩	仙 台 市	
平成17年度	造園師	小 山 雅 久	仙 台 市	
〃	船大工	岩 渕 文 雄	唐 桑 町	
〃	西洋料理人	深 見 進	仙 台 市	
〃	めっき工	菱 沼 富 男	仙 台 市	
平成18年度	味そ・しょう油製造工	小 野 寺 裕	登 米 市	
〃	中華料理人	熊 谷 富 幸	仙 台 市	
平成19年度	木彫工	佐 藤 正 廣	仙 台 市	
〃	寝具組立工	菅 原 光 子	仙 台 市	
〃	建築大工	佐 藤 猛	登 米 市	
平成20年度	アーク溶接工	遠 藤 保 夫	七ヶ浜町	
〃	造園工	古 積 宏	岩 沼 市	
〃	西洋料理人	中 村 善 二	仙 台 市	
平成22年度	寝具仕立工	天 野 か つ い	仙 台 市	
〃	造園工	平 間 榮 雄	柴 田 町	

受賞年度	職 種	氏 名	受賞時の住所	備 考
平成23年度	ガラス製品成形工	佐藤 昭吾	仙台市	
〃	表具師	大澤 佐一郎	仙台市	
〃	とび工	三浦 二三男	仙台市	
〃	旋盤工	安部 隆雄	柴田町	
平成24年度	アーク溶接工	後藤 春雄	石巻市	
平成25年度	フライス盤工	内崎 隆幸	仙台市	
〃	研ま盤工	高橋 信雄	大崎市	
〃	電気めっき工	松原 正道	富谷町	
〃	造園工	佐藤 義明	名取市	
〃	西洋料理人	佐藤 和則	仙台市	
平成26年度	旋盤工	庄子 恒夫	仙台市	
〃	婦人子供服仕立職	扇畑 秀美	仙台市	
〃	造園工等	高野 甚一	仙台市	
〃	表具師	千葉 宣衛	仙台市	
〃	室内装飾工	我妻 勉	白石市	
〃	日本料理人	佐藤 敏男	仙台市	
平成27年度	金具製造工	八重樫 榮吉	仙台市	
〃	打抜きプレス工	阿部 克己	登米市	
〃	味そ製造工	川名 醸治	涌谷町	
平成28年度	ガス溶接工	早坂 治	大崎市	
〃	婦人子供服仕立職	小島 恭子	仙台市	
平成29年度	味そ製造工	阿部 信之	名取市	
〃	人形製造工	芳賀 強	仙台市	
〃	日本料理調理人	佐藤 信	岩沼市	
平成30年度	婦人子供服仕立職	高野 秋子	仙台市	
〃	プラスチック成形工	安彦 浩輝	加美町	
〃	日本料理調理人	及川 健	仙台市	
〃	室内装飾工	守谷 滋	仙台市	
令和元年度	アーク溶接工	渡邊 稔	登米市	
〃	造園工等	佐藤 誠幸	大崎市	
〃	人形製造工	佐藤 吉夫	仙台市	
令和2年度	中華料理調理人	羽田 満	仙台市	
〃	室内装飾工	菅原 末治	仙台市	
令和3年度	数値制御金属工作機械工	鈴木 浩二	大崎市	
〃	和服仕立職	澁谷 みよ子	仙台市	
〃	清酒製造工	照井 丸實	岩手県紫波町	
〃	衣装着付師	生島 稚世子	仙台市	
〃	西洋料理調理人	鹿野 佐一	仙台市	
令和4年度	和服仕立職	千坂 和子	仙台市	
〃	建築板金工	三品 信夫	亶理町	
〃	日本料理調理人	高橋 正行	松島町	
〃	美術刀剣白銀・金工師	羽川 安穂	多賀城市	

注) 受賞時の住所は、当時の市町村名

注) 昭和42年創設以降、県内の総受賞者は128名

(4)卓越技能者(知事表彰者・宮城の名工)

(過去5年間の受賞者)

受賞年度	職 種	氏 名	受賞時の住所	備 考
平成28年度	刀 工	宮 城 正 年	白 石 市	
〃	数値制御金属工作機械工	鈴 木 浩 二	大 崎 市	
〃	アーク溶接工	勝 尾 豊	柴 田 町	
〃	染色仕上げ工	八 巻 秀 夫	丸 森 町	
〃	配 管 工	目 黒 義 和	仙 台 市 若 林 区	
〃	造 園 工 等	菱 沼 繁 夫	仙 台 市 太 白 区	
〃	刀 剣 白 鞘 拵 師	大 坂 清 一 郎	仙 台 市 泉 区	
〃	木 製 建 具 製 造 工	大 村 八 郎	富 谷 市	
〃	味 そ 製 造 工	後 藤 秀 敏	石 巻 市	
〃	日 本 料 理 調 理 人	東 海 林 剛	塩 竈 市	
〃	表 具 師	安 達 清	仙 台 市 青 葉 区	
〃	フ ラ ワ ー 装 飾 師	日 下 恒 子	仙 台 市 若 林 区	平成28年度 計12名
平成29年度	数値制御金属工作機械工	西 條 靖 雄	石 巻 市	
〃	アーク溶接工	石 倉 昭 悦	多 賀 城 市	
〃	婦人・子供服仕立職	高 橋 あ き 子	仙 台 市 太 白 区	
〃	造 園 工 等	守 屋 國 雄	仙 台 市 宮 城 野 区	
〃	木 製 建 具 製 造 工	亀 井 富 保	仙 台 市 宮 城 野 区	
〃	西 洋 料 理 調 理 人	後 藤 博 甲	仙 台 市 太 白 区	
〃	日 本 料 理 調 理 人	佐 藤 秀 夫	仙 台 市 泉 区	
〃	畳 工	菅 原 理	仙 台 市 青 葉 区	平成29年度 計8名
平成30年度	アーク溶接工	村 上 純 一	仙 台 市 宮 城 野 区	
〃	和 服 仕 立 職	佐 藤 孝 子	仙 台 市 太 白 区	
〃	建 具 製 造 工	一 條 信 行	仙 台 市 太 白 区	
〃	洋 生 菓 子 製 造 工	目 黒 榮 治	仙 台 市 宮 城 野 区	
〃	水 産 ね り 物 製 造 工	中 野 功	東 松 島 市	
〃	あ ん 類 製 造 工	望 月 寛	仙 台 市 若 林 区	
〃	美 容 師	生 島 稚 世 子	仙 台 市 太 白 区	
〃	中 華 料 理 調 理 人	芳 賀 公 仁 彦	名 取 市	
〃	畳 工	佐 藤 芳 郎	登 米 市	
〃	路 面 標 示 塗 装 工	菅 野 柳 一	仙 台 市 太 白 区	平成30年度 計10名
令和元年度	板 金 工	佐 々 木 弘 見	白 石 市	
〃	タ イ ル 張 工	鈴 木 義 智	仙 台 市 宮 城 野 区	
〃	造 園 工 等	齋 藤 健	仙 台 市 泉 区	
〃	こ け し 製 造 工	早 坂 政 弘	仙 台 市 青 葉 区	
〃	杜 氏	小 野 寺 邦 夫	塩 竈 市	
〃	日 本 料 理 調 理 人	富 永 正 夫	仙 台 市 太 白 区	
〃	西 洋 料 理 調 理 人	深 見 信 也	仙 台 市 泉 区	令和元年度 計7名
令和2年度	機 械 修 理 工	佐 藤 重 雄	仙 台 市 泉 区	
〃	表 具 師	佐 藤 正 義	仙 台 市 泉 区	
〃	と び 工	加 藤 亘	大 崎 市	
〃	型 枠 大 工	清 水 郁 人	仙 台 市 青 葉 区	
〃	アーク溶接工	富 川 守	大 河 原 町	
〃	造 園 師	千 葉 正 志	大 崎 市	
〃	味 そ 製 造 工	田 中 克 典	仙 台 市 宮 城 野 区	
〃	あ め ・ キ ャ ン デ ー 製 造 工	田 邊 治 通	登 米 市	
〃	日 本 料 理 調 理 人	井 澤 秀 浩	仙 台 市 宮 城 野 区	
〃	中 華 料 理 調 理 人	鈴 木 和 雄	名 取 市	令和2年度 計10名
令和3年度	アーク溶接工	橋 本 義 之	利 府 町	
〃	建 築 鉄 筋 工	水 戸 秀 一	角 田 市	
〃	建 築 と び 工	安 住 昭 次	栗 原 市	
〃	造 園 師	大 友 孝 章	亘 理 町	
〃	杜 氏	門 脇 豊 彦	大 崎 市	
〃	金 属 建 具 取 付 工	岸 川 具 永	名 取 市	
〃	印 章 彫 刻 工	庄 子 喜 隆	仙 台 市 宮 城 野 区	
〃	日 本 料 理 調 理 人	川 村 匡 之	石 巻 市	
〃	西 洋 料 理 調 理 人	榊 澤 明	名 取 市	令和3年度 計9名

受賞年度	職 種	氏 名	受賞時の住所	備 考
令和4年度	刀 剣 研 磨 業	三 浦 弘 貴	気 仙 沼 市	
〃	建 築 と び 工	福 田 忠 一	色 麻 町	
〃	左 官	鈴 木 明 宏	仙 台 市 若 林 区	
〃	建 築 塗 装 工	佐 々 木 裕 治	大 崎 市	
〃	造 園 師	小 島 英 則	仙 台 市 若 林 区	
〃	西 洋 料 理 調 理 人	渡 邊 浩 幸	仙 台 市 青 葉 区	
〃	中 華 料 理 調 理 人	江 田 秀 洋	石 巻 市	
〃	畳 工	小 西 良 彦	仙 台 市 泉 区	令和4年度 計8名

注) 昭和55年創設以降、総受賞者は702名

○卓越技能者(知事表彰者・宮城の名工) 職種別内訳

分類 番号	職種	受賞者数 (人)	分類 番号	職種	受賞者数 (人)
1-1	金属材料製造の職業 (製鋼工・鍛造工)	4	12-3	ゴム・プラスチック製品製品の職業 (プラスチック成形工)	1
2-1	金属加工の職業 (板金工・旋盤工等)	19	12-4	土石製品製造の職業 (石工・硯加工職等)	10
3-1	その他の金属加工等の職業 (金属彫刻工・打ち抜きプレス工)	9	13-1	木・竹・草・つる製品製造の職業 (木製建具製造工・こけし製造工等)	66
3-2	金属溶接・溶断・めっきの職業 (アーク溶接工・電気めっき工等)	15	13-2	パルプ・紙・紙製品製造の職業 (紙器製造工)	9
4-1	一般機械器具組立・修理の職業 (建設機械整備工等)	32	13-3	印刷・製本の職業 (印刷工・はく押沈金師)	2
4-2	計器・光学機械器具組立・修理の職業 (時計修理工)	14	13-4	かわ・かわ製品製造の職業 (くつ製造工・修理工)	1
5-1	電気機械器具組立・修理の職業 (冷凍空調設備工等)	5	14-1	食料品製造の職業 (菓子製造工・水産ねり物製造工等)	16
5-2	電気作業者の職業 (電気配線工事作業者)	1	14-2	食品原料製造の職業 (味噌醤油製造等)	14
7-1	染色・紡糸等繊維製造の職業 (寝具仕立工)	9	14-3	飲料・たばこ製造の職業 (酒類製造工等)	18
8-1	衣服の職業 (洋服仕立職・和服仕立て職等)	76	15-1	生活衛生サービスの職業 (美容師等)	1
9-1	建設の職業 (建築大工・とび工等)	58	16-1	飲食物調理及び接客サービスの職業 (日本料理人・西洋料理人等)	73
10-1	その他の建設の職業 (左官・配管工・建築塗装工等)	94	17-1	その他の技能工、生産工程の職業(1) (畳工・表具師・路面標示塗装工等)	65
11-1	農業の職業 (造園工等)	41	18-1	その他の技能工、生産工程の職業(2) (広告美術工等)	23
12-1	窯業製品製造の職業 (ガラス製品製造工等)	7	19-1	装身具等身の回り品製造の職業 (漆器工・フラワー装飾師等)	19
				計	702

※厚生労働省職業分類表の大分類により、職種ごとの受賞者数を取りまとめたもの。()は受賞者の小分類による職種

(5) 青年技能者

(過去5年間の受賞者)

受賞年度	職 種	氏 名	受賞時の住所	備 考
平成28年度	数値制御金属工作機械工	赤木 友和	大 崎 市	
〃	配 管 工	飯塚 雄三	仙台市宮城野区	
〃	建 築 大 工	船山 純	白 石 市	
〃	日本料理調理人	阿部 真也	塩 竈 市	
〃	造 園 工	齋藤 靖士	仙 台 市 泉 区	
〃	電 気 溶 接 工	富川 守	柴田郡大河原町	
〃	日本料理調理人	長山 裕太	仙 台 市 青 葉 区	
〃	建 築 大 工	山家 栄喜	仙 台 市 泉 区	平成28年度 計8名
平成29年度	建 築 と び 工	小野寺 誠一	仙 台 市 太 白 区	
〃	左 官	星 武徳	岩 沼 市	
〃	建 築 塗 装 工	稲富 勇太	仙 台 市 泉 区	
〃	ア ー ク 溶 接 工	三上 真史	仙 台 市 若 林 区	
〃	造 園 工	伊藤 陵	仙 台 市 太 白 区	
〃	造 園 工	鎌田 充志	宮城郡利府町	
〃	日本料理調理人	柏原 竜也	仙 台 市 泉 区	
〃	日本料理調理人	梅津 雄太	仙 台 市 太 白 区	
〃	飲 食 物 給 仕 人	森田 遥	富 谷 市	
〃	昼 工	小西 康博	仙 台 市 泉 区	平成29年度 計10名
平成30年度	金 属 工 作 機 械 工	佐藤 博幸	仙 台 市 太 白 区	
〃	建 築 と び 工	平 健児	仙 台 市 泉 区	
〃	建 築 と び 工	半澤 永英	名 取 市	
〃	造 園 工	内ヶ崎 拓也	仙 台 市 宮 城 野 区	
〃	日本料理調理人	佐久間 聡	宮城郡利府町	
〃	中華料理調理人	岩崎 将司	仙 台 市 宮 城 野 区	
〃	建 築 塗 装 工	丹野 尚斗	富 谷 市	
〃	ア ー ク 溶 接 工	佐藤 竜矢	宮城郡利府町	
〃	日本料理調理人	庄子 裕之	仙 台 市 青 葉 区	
〃	飲 食 物 給 仕 人	関本 彩花	仙 台 市 宮 城 野 区	平成30年度 計10名
令和元年度	数値制御金属工作機械工	千葉 雄喜	登 米 市	
〃	建 築 と び 工	山本 政直	仙 台 市 太 白 区	
〃	建 築 塗 装 工	猪股 豊	仙 台 市 青 葉 区	
〃	造 園 工	庄子 拡充	仙 台 市 若 林 区	
〃	建具ガラスはめ込工	庄司 剛希	仙 台 市 宮 城 野 区	
〃	漆 塗 り 工	菅野 裕喜	仙 台 市 泉 区	
〃	日本料理調理人	高橋 良太	仙 台 市 青 葉 区	
〃	日本料理調理人	田中 貴章	黒川郡大和町	令和元年度 計8名

受賞年度	職 種	氏 名	受賞時の住所	備 考
令和2年度	造 園 工	鈴木 大輔	仙台市若林区	
〃	型 枠 大 工	川村 眞吾	仙台市泉区	
〃	と び 工	磯崎 洋一郎	石 巻 市	
〃	建 築 塗 装 工	岩中 洋介	栗 原 市	
〃	金 属 建 具 取 付 工	野呂 茂伸	仙台市青葉区	
〃	日 本 料 理 調 理 人	佐藤 一行	仙台市青葉区	
〃	日 本 料 理 調 理 人	遠藤 寛和	松 島 町	
〃	日 本 料 理 調 理 人	田村 友美	仙台市太白区	
〃	飲 食 物 給 仕 人	齋藤 瑠奈	仙台市太白区	令和2年度 計9名
令和3年度	ア ー ク 溶 接 工	中川 保幸	大 崎 市	
〃	建 築 と び 工	菅野 真一	仙台市宮城野区	
〃	建 築 と び 工	鈴木 貴博	柴 田 町	
〃	鋼 構 造 物 工	加藤 庄平	美 里 町	
〃	造 園 師	浅田 匡秀	仙台市若林区	
〃	電 気 配 線 工 事 作 業 者	江口 朝紘	仙台市泉区	
〃	建 築 大 工	和田 信幸	七ヶ浜町	
〃	日 本 料 理 調 理 人	山田 彬滋	仙台市青葉区	
〃	日 本 料 理 調 理 人	佐藤 竜也	仙台市太白区	
〃	西 洋 料 理 調 理 人	早坂 拓磨	仙台市太白区	令和3年度 計10名
令和4年度	ア ー ク 溶 接 工	三浦 友彰	気 仙 沼 市	
〃	電 気 配 線 工 事 作 業 者	今野 汐音	富 谷 市	
〃	電 気 配 線 工 事 作 業 者	武藤 充生	仙台市泉区	
〃	建 築 と び 工	小関 智裕	多 賀 城 市	
〃	建 築 と び 工	畠山 克也	大 和 町	
〃	配 管 工	佐藤 尚吾	仙台市青葉区	
〃	建 築 塗 装 工	菊地 貴之	仙台市泉区	
〃	造 園 師	滝田 凧砂	仙台市太白区	
〃	杜 氏	大滝 真也	白 石 市	
〃	日 本 料 理 調 理 人	高橋 伸也	仙台市宮城野区	
〃	西 洋 料 理 調 理 人	中村 賢二	仙台市宮城野区	
〃	飲 食 物 給 仕 人	残間 彩	仙台市泉区	令和4年度 計12名